

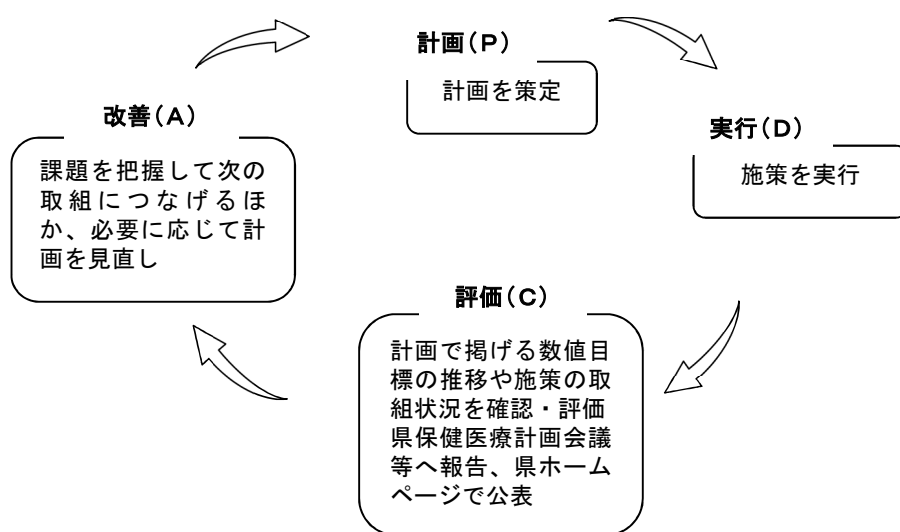
第8次群馬県保健医療計画の進捗状況（令和2年度分）

1 趣旨等

(1) 趣旨

- ・第8次群馬県保健医療計画（平成30～令和5年度）では、計画の着実な推進のため、いわゆるPDCAサイクル（計画（Plan）－実行（Do）－評価（Check）－改善（Act））の実施を通じて、計画の進行管理を行うこととしています。
- ・具体的には、数値目標の年次推移や施策の取組状況を確認し、県保健医療計画会議や疾病・事業ごとの専門部会等に報告するなど、毎年度、評価・検証を行います。
- ・評価・検証の結果を踏まえ、課題を把握して次の取組につなげるほか、施策全般の見直しの必要があると認められるときは、計画の見直しを行います。

【参考】第8次群馬県保健医療計画におけるPDCAサイクル



(2) 実施対象

- ・第8次群馬県保健医療計画に掲載された5疾病・5事業及び在宅医療等にかかる数値目標（94項目）及び各施策の取組状況

5疾病・5事業及び在宅医療とは

国が定める医療計画作成指針では、県民の健康保持や安心して医療を受けられる環境整備、地域医療の確保などの観点から、がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病及び精神疾患の5疾病と、救急医療、災害時における医療、へき地の医療、周産期医療及び小児医療の5事業並びに居宅等における医療（在宅医療）について、地域ごとに医療連携体制を構築し、整備充実に努めることとされています。

群馬県保健医療計画では、第4章において、これら5疾病・5事業及び在宅医療の医療連携体制について記載しています。

2 進捗状況

○数値目標の状況

- ・ 94項目の数値目標のうち、統計指標などから進捗状況が把握できたのは81項目。
- ・ 取組の結果、すでに目標を達成したものは、精神疾患における「認知症サポート医養成研修修了者数」など25項目。
- ・ 目標達成に向けて順調に推移しているものは、災害医療における「DMATチーム数」など7項目、目標達成に向けて前進しているが更なる取組が必要なものは22項目で、合計で29項目が前進している状況にある。
- ・ 計画策定時と比べて横ばいが11項目、策定時より後退したものは、周産期医療における「周産期死亡率」など16項目。

進捗状況が把握できた81項目のうち「達成」と「前進」の割合は67%となり、全体としてはおおむね前進しているものの、一部の項目において、一層の取組が必要な状況

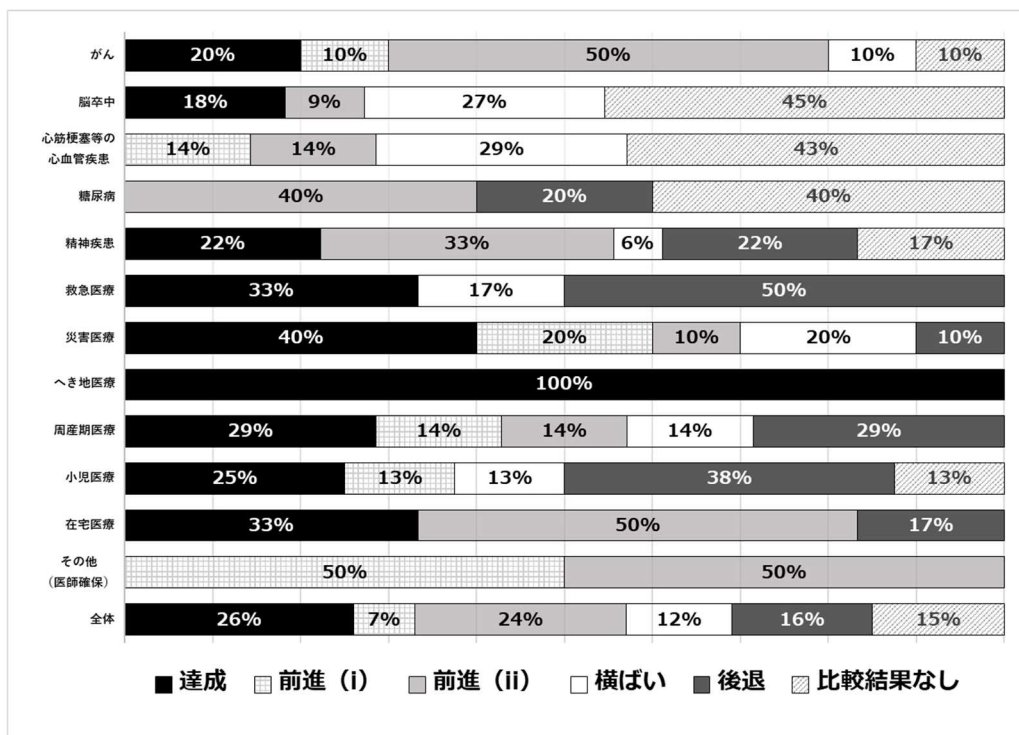
※各項目の進捗状況は別記（総括表）及び別表1のとおり

【別記】5疾病・5事業及び在宅医療等の数値目標の総括表（詳細は別表1のとおり）

		達成	前進		横ばい	後退	比較結果なし	合計
			前進(i)	前進(ii)				
5疾病	がん	2	1	5	1	0	1	10
	脳卒中	2	0	1	3	0	5	11
	心筋梗塞等の心血管疾患	0	1	1	2	0	3	7
	糖尿病	0	0	2	0	1	2	5
	精神疾患	4	0	6	1	4	3	18
5事業	救急医療	2	0	0	1	3	0	6
	災害医療	4	2	1	2	1	0	10
	へき地医療	4	0	0	0	0	0	4
	周産期医療	2	1	1	1	2	0	7
	小児医療	2	1	0	1	3	1	8
	在宅医療	4	0	6	0	2	0	12
	その他（医師確保）	0	1	1	0	0	0	2
	全体	26	7	24	12	16	15	100
	全体（重複削除）	25	7	22	11	16	13	94

※重複している数値目標があるため、合計が項目数（94）と一致しない。

※前進(i)・・・目標達成に向けて順調に推移 ※前進(ii)・・・目標達成に向けて前進しているが更なる取組が必要



数値目標の状況（別表 1）

第 8 次群馬県保健医療計画における数値目標の状況 (令和 2 年度)

＜表の見方＞

○ 各目標項目について、計画策定時の値、目標値、直近値、比較結果を掲載

○ 比較結果の見方

- ・ 直近値と策定時の値及び当該年度の達成目安（※）を比較。
- ・ 以下の 5 段階で表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

(※) 達成目安…策定時の値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値

○ 計画策定後の数値がないものは、直近値及び比較結果に「—」と記入

(1) 5 疾病

疾病	目標項目	計画策定時の値		直近値		目標値		比較結果
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
がん	1 成人の喫煙率 (男女計)	26.0%	H28	—	—	12.0%	R4	—
	— がん検診受診率40歳～69歳							
	2 胃がん	41.3%	H28	43.7%	R1	50%	R4	↗
	3 肺がん	53.6%	H28	57.9%	R1	50%	R4	達成
	4 大腸がん	40.3%	H28	45.8%	R1	50%	R4	↗
	5 子宮頸がん (20歳～69歳) (過去 2 年間)	43.1%	H28	44.7%	R1	50%	R4	↗
	6 乳がん (過去 2 年間)	43.3%	H28	48.3%	R1	50%	R4	↑
	7 がん診療連携拠点病院数	9病院	H28	9病院	R2	10病院	R5	→
	8 がん看護専門看護師を 1 名以上配置するがん診療連携拠点病院、群馬県がん診療連携推進病院数	9病院	H28	11病院	R2	17病院	R5	↗
	9 ぐんまの安心がんサポートブック	毎年更新	H28	更新	R1	維持	R5	達成
10 二次保健医療圏の在宅がん医療総合診療科届出医療機関数 (人口10万人当たり)	10.3 (県) 以上の圏域は4か所	H27	10.3以上の圏域は5か所	R2	全圏域が10.3以上	R5	↗	
脳卒中	1 特定健康診査の実施率	49.0%	H27	53.0%	H30	70%以上	R5	↗
	— 脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)							
	2 男性	39.5	H27	—	—	43.1	R4	—
	3 女性	23.5	H27	—	—	27.2	R4	—
	4 成人の喫煙率 (再掲)	26.0%	H28	—	—	12.0%	R4	—
	5 脳血管疾患により救急搬送された患者数	6,980件	H28	4,998件	R2	6,980件	R5	達成
	6 救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間 (脳疾患傷病者)	38.3分	H28	38.1分	R2	38.3分	R5	達成
	7 t-P A による血栓溶解療法が実施できる医療機関数	19機関	H28	19機関	R2	23機関	R5	→
	8 t-P A による血栓溶解療法の実施件数	312件	H28	314件	R2	375件	R5	→
	9 脳血管内治療の実施件数	257件	H28	—	—	300件	R5	—
	10 退院患者平均在院日数	75.5日	H26	74.1日	H29	66.2日	R5	→
11 地域連携クリティカルパス導入医療機関数	115機関	H28	—	—	166機関	R5	—	

心筋梗塞等の心血管疾患	1	特定健康診査の実施率（再掲）	49.0%	H27	53.0%	H30	70%以上	R5	↗
	2	成人の喫煙率（再掲）	26.0%	H28	—	—	12.0%以下	R4	—
	3	救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間	36.6分	H28	37.3分	R1	36.6分	R5	→
	4	心肺機能停止疾病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	56件	H28	57件	R1	96件	R5	→
	5	急性心筋梗塞等の急性期患者に24時間対応又はオンコール対応できる医療機関数	20施設	H28	20施設	R2	20施設	R5	↑
	6	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	23病院 30診療所	H28	—	—	28病院 36診療所	R5	—
	7	地域連携クリティカルパス導入医療機関数	6病院 32診療所	H28	—	—	14病院 74診療所	R5	—
糖尿病	1	特定健康診査の実施率（再掲）	49.0%	H27	53.0%	H30	70%以上	R5	↗
	2	特定保健指導の実施率	13.6%	H27	18.7%	H30	45%以上	R5	↗
	3	治療継続者の割合の増加	62.4%	H28	—	—	80.0%	R4	—
	4	地域連携クリティカルパス導入医療機関数	10病院 90診療所	H28	—	—	18病院 147診療所	R5	—
	5	合併症（糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数）の減少	325人	H27	343人	R1	300人	R4	↘
精神疾患	1	かかりつけ医うつ病対応力向上研修参加者数	534人	H28	765人	R2	1,024人	R5	↗
	2	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	584人	H28	857人	R2	1,150人	R2	↗
	3	認知症サポート医養成研修修了者数	90人	H28	178人	R2	160人	R2	達成
	4	精神病床における急性期（3ヶ月未満）入院需要（患者数）	747人	H26	593人	H29	750人	R2	達成
	5	精神病床における回復期（3ヶ月以上1年未満）入院需要（患者数）	662人	H26	891人	H29	680人	R2	↘
	6	精神病床における慢性期（1年以上）入院需要（患者数）	3,259人	H26	2,986人	H29	2,656人	R2	↗
	7	精神病床における慢性期入院需要（65歳以上患者数）	1,763人	H26	1,699人	H29	1,549人	R2	↗
	8	精神病床における慢性期入院需要（65歳未満患者数）	1,496人	H26	1,287人	H29	1,107人	R2	↗
	9	精神病床における入院需要（患者数）	4,668人	H26	4,470人	H29	4,086人	R2	↗
	10	地域移行に伴う基盤整備量（利用者数）	—	—	—	—	625人	R2	—
	11	地域移行に伴う基盤整備量（65歳以上利用者数）	—	—	—	—	343人	R2	—
	12	地域移行に伴う基盤整備量（65歳未満利用者数）	—	—	—	—	282人	R2	—
	13	精神病床における入院後3か月時点の退院率	66%	H26	61%	H29	69%	R2	↘
	14	精神病床における入院後6か月時点の退院率	80%	H26	78%	H29	84%	R2	↘
	15	精神病床における入院後1年時点の退院率	88%	H26	85%	H29	90%	R2	↘
	16	身体合併症対応施設（特例病床）	0か所	H28	1か所	R2	1か所	R5	達成
	17	D P A Tチーム数	0チーム	H28	11チーム	R2	6チーム	R5	達成
	18	災害拠点精神科病院	0か所	H28	0か所	R2	1か所	R5	→

※精神医療について、中間目標が設定されているものは中間目標値を目標値欄に記載している。

(2) 5事業

事業	目標項目	計画策定時の値		直近値		目標値		比較結果	
		数値	年次	数値	年次	数値	年次		
救急医療	1	住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）	94人	H28	89人	R2	94人	R5	↘
	2	救急要請（覚知）から医療機関への搬送までに要した平均時間	36.6分	H28	37.3分	R1	36.6分	R5	→
	3	救命救急センターの数	4か所	H29	4か所	R2	4か所	R5	達成
	4	県の救命救急センターの充実度評価Aの割合	100.0%	H29	100.0%	R2	100.0%	R5	達成
	5	重症以上傷病者の受入れ困難事例の件数（救急車で搬送する病院が決定するまでに、4機関以上に要請を行った件数の全搬送件数に占める割合）	151件 (1.8%)	H27	192件 (1.9%)	R1	150件 (1.8%)	R5	↘
	6	心肺機能停止傷病者の1ヶ月後の予後（生存率）	13.6%	H28	10.9%	R1	13.6%	R5	↘
災害医療	-	災害拠点病院							
	1	（災害拠点病院のうち）業務継続計画を策定している病院の割合	23.5%	H28	100.0%	R1	100%	R5	達成
	2	災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体等との連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等での地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う訓練の実施回数	0回	H28	1回	R2	11回	R5	→
	3	被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した病院の割合	88.2%	H28	100.0%	R2	100%	R5	達成
	-	災害拠点病院以外の病院							
	4	病院の耐震化率	77.9%	H28	85.2%	R2	90.2%	R5	↑
	5	（災害拠点病院以外の病院のうち）業務継続計画を策定している病院の割合	9.7%	H28	23.3%	R2	50%	R5	↗
	6	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	45.1%	H28	26.5%	R2	100%	R5	↘
	-	県							
	7	DMA Tチーム数	50チーム	H28	63チーム	R2	64チーム	R5	↑
8	災害拠点精神科病院の数（再掲）	0病院	H28	0病院	R2	1病院	R5	→	
9	DPA Tチーム数（再掲）	0チーム	H28	11チーム	R2	6チーム	R5	達成	
10	広域医療搬送拠点臨時医療施設の数	1か所	H28	2か所	R2	2か所	R5	達成	
へき地医療	1	へき地診療所への派遣医師数	6人	H28	6人	R2	6人	R5	達成
	2	へき地診療所における通院から訪問診療への切り替え患者の応需率	100%	R1	100%	R2	100%	R5	達成
	3	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数	155回/年	H28	156回/年	R2	155回/年	R5	達成
	4	代診医派遣要請に対する応需率	100%	H28	100%	R2	100%	R5	達成
周産期医療	1	一般分娩取扱施設数（助産所を含む）	27か所	H29	24か所	R2	23か所以上	R5	↗
	2	周産期母子医療センター等における当直可能な常勤産婦人科医師数（1施設あたり）	4.3人	H27	4.2人	R2	5人以上	R5	↘
	3	周産期母子医療センター等における当直可能な常勤小児科医師数（1施設あたり）	4.2人	H27	4.9人	R2	5人以上	R5	↑
	4	周産期救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数	4件	H27	3件	R1	3件以下	R5	達成
	5	周産期死亡率	3.5	H28	4.9	R1	3.5以下	R5	↘
	6	MFI C U病床数（専任の医師を常駐させる等の基準を満たす病床）	0床	H29	0床	R2	6床	R5	→
	7	在宅医療未熟児等一時受入日数（のべ日数）	132日	H28	204日	R2	150日以上	R5	達成

小児医療	1	小児救急電話相談の相談件数（小児人口千対）	99.4件	H28	68.9件	R2	110件以上	R5	↓
	2	小児救急医療支援事業取扱患者数（小児人口千対）	59.7人	H28	23.9人	R2	55人以下	R5	達成
	3	休日・夜間急患センター等の診療に参加した小児科診療を行う医療機関数	206か所	H27	190か所	R2	206か所以上	R5	↓
	4	小児救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数	80件	H27	82件	R1	79件以下	R5	↓
	5	地域小児科センター（小児二次医療）における当直可能な常勤小児科医師数	66人	H28	—	—	67人以上	R5	—
	6	乳児死亡率（出生千対）	1.6	H28	1.8	R1	1.6未満	R5	→
	7	小児等在宅医療に対応した医療機関数	19か所	H28	28か所	H30	30か所以上	R5	↑
	8	小児等在宅医療に対応した訪問看護事業所数	24か所	H28	34か所	H30	30か所以上	R5	達成

（３）在宅医療

	目標項目	計画策定時の値		直近値		目標値		比較結果
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
1	退院支援を実施（退院支援加算を算定）している病院・診療所数	50～51か所	H27	52～60か所	R1	56～58か所	R2	↗
2	退院調整ルールに係る退院調整漏れ率	24.2%	H27	11.4%	R2	20%未満	R2	達成
3	訪問診療を実施している病院・診療所数	485か所	H27	487～512か所	R1	519か所	R2	↗
4	訪問診療を実施している病院・診療所1か所当たりの患者数（1か月当たりレセプト数）	17.6人	H27	19.1人	H30	20.7人	R2	↗
5	訪問歯科診療（居宅又は施設）を実施している診療所数	200か所	H26	183か所	H29	234か所	R2	↓
6	訪問口腔衛生指導を実施している病院・診療所数	71か所以上	H30	72か所	R1	146か所以上	R5	↗
7	健康サポート薬局数	17か所	H29	36か所	R2	64か所	R2	↗
8	訪問看護事業所数	177か所	H28	202か所	R2	196か所	R2	達成
9	往診を実施している病院・診療所数	728か所	H27	636～658か所	R1	829か所	R2	↓
10	24時間体制をとっている訪問看護ステーション数	114か所	H28	176か所	R1	126か所	R2	達成
11	在宅看取りを実施（ターミナルケア加算等を算定）している病院・診療所数	194か所	H27	203～226か所	R1	221か所	R2	↗
12	在宅療養支援診療所数	237か所	H28	250か所	R2	250か所	R2	達成

※数値に幅がある場合は、平均値を比較した結果を比較結果欄に記載している。

（４）その他

	目標項目	計画策定時の値		直近値		目標値		比較結果
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
1	人口10万人当たりの医療施設従事医師数	225.2人	H28	228.3人	H30	241人以上	R5	↗
2	臨床研修医の採用人数	85人	H29	115人	R2	119人以上	R5	↑

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（別表 2）

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 2 年度）

疾病・事業名	がん	担当課	感染症・がん疾病対策課、健康長寿社会づくり推進課、医務課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県では、年間約 1 万 4 千人を超える人が新たにがんにかかっている。</p> <p>・危険因子は、喫煙（受動喫煙を含む）、食生活、運動等の生活習慣、ウイルスや細菌の感染など様々。がんの予防には、これら生活習慣の改善やウイルス感染予防が重要。</p> <p>・県内のどこに住んでいても、質の高いがん治療を受けられる体制が整備されていることが重要。</p> <p>・がん患者の在宅療養を支援するためには、切れ目のない医療・在宅緩和ケアと介護サービスの提供が必要。</p>		<p>【予防・早期発見（検診）】</p> <p>・たばこ対策、生活習慣対策、感染症対策、がん検診の受診率向上対策推進及び精度管理、がん登録データの活用</p> <p>【治療】</p> <p>・手術療法・放射線療法・薬物療法の更なる充実、チーム医療の推進、相談支援・情報提供</p> <p>【在宅療養支援】</p> <p>・看取りを含めた在宅医療・在宅緩和ケアの推進</p>
令和 2 年度の主な取組【D】	<p>【予防・早期発見（健診）】</p> <p>《喫煙対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○受動喫煙防止及び禁煙をテーマとした健康川柳の募集、表彰 ○未成年者と若い女性の喫煙防止研修の実施 ○改正健康増進法の全面施行の周知 <p>《生活習慣対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ぐんま元気（GENKI）の 5 か条の普及啓発 ○健康づくり協力店制度の推進 ○特定健診・保健指導従事者向け研修の実施 <p>《感染症対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肝炎ウイルス検査の無料実施（R2年度受検者数723人：中核市保健所、県による委託医療機関含む） ○HTLV-1 に関する普及啓発 <p>《がん検診受診率向上対策推進及び精度管理》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県がん対策連携企業（R3. 3. 31時点34企業・団体） ○学生等に対する子宮頸がん啓発講演会の実施（1回） ○各種リーフレットによるがん検診等啓発活動 ○がん対策推進動画による普及啓発 ○コロナ禍のがん対策についての普及啓発 ○生活習慣病検診等管理指導協議会の開催（5回）（※群馬県がん対策推進協議会の一部再掲） ○がん検診等従事者講習会実施（県医師会、県放射線技師会に委託） <p>《がん登録の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん登録事業の実施、がん登録研修会の開催（医療従事者向け／1回） <p>【治療】</p> <p>《がん医療提供体制の整備》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県がん診療連携協議会との連携 ○がん診療連携拠点病院・群馬県がん診療連携推進病院運営への財政的支援 ○医師向け緩和ケア研修会実施（看護師向けはコロナ対策のため中止） ○介護従事者を対象とした緩和ケア研修会（2回） <p>《重粒子線治療の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬重粒子治療運営委員会委員への取り組み周知 ○重粒子線治療資金の借入に対する利子補給 ○重粒子線治療パンフレットの作成、配布 <p>【在宅療養支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅療養支援診療所等の設備整備補助（32件） ○医療・介護連携推進事業（退院調整関連事業、在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等事業、在宅医療・介護連携支援パンフレットの配布）の実施 ○市町村、地域包括支援センター等に対する支援及び会議の実施 ○在宅療養支援診療所・薬局調査 ○介護従事者を対象とした緩和ケア研修会（2回）（再掲） <p>《相談支援・情報提供体制の充実》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がんピアサポーター・フォローアップ研修（家庭学習） ○ぐんまの安心がんサポートブックの作成（2.8万部）、がん対策HPの運営 ○がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターの相談員向け研修の実施 <p>【その他】</p> <p>《がん対策の施策の推進・評価》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県がん対策推進協議会の開催（13回：部会分科会含む） 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	成人の喫煙率（男女計）	26.0%	H28	—	—	12.0%	R4	—
	がん検診受診率 40歳～69歳							
	胃がん	41.3%	H28	43.7%	R1	50%	R4	↗
	肺がん	53.6%	H28	57.9%	R1	50%	R4	達成
	大腸がん	40.3%	H28	45.8%	R1	50%	R4	↗
	子宮頸がん(20歳～69歳)(過去2年間)	43.1%	H28	44.7%	R1	50%	R4	↗
	乳がん(過去2年間)	43.3%	H28	48.3%	R1	50%	R4	↑
	がん診療連携拠点病院数	9病院	H28	9病院	R2	10病院	R5	→
	がん看護専門看護師を1名以上配置するがん診療連携拠点病院、群馬県がん診療連携推進病院数	9病院	H28	11病院	R2	17病院	R5	↗
	ぐんまの安心がんサポートブック	毎年更新	H28	更新	R2	維持	R5	達成
二次保健医療圏の在宅がん医療総合診療料届出医療機関数（人口10万人当たり）	10.3以上の圏域は4か所	H27	10.3以上の圏域は5か所	R2	全圏域が10.3以上	R5	↗	
課題と今後の取組【A】	課題	<p>・がん検診受診率は改善傾向であるが、肺がん以外は目標値である50%を達成していないため、受診率向上のため、より一層推進していく必要がある。</p>						
	今後の取組	<p>・新規受診者や受診の継続性の確保を図り、受診率向上につなげるため、引き続き、市町村や民間企業、関係団体と連携し、市町村がん検診担当者等を対象とした研修会や若年女性を対象とした子宮頸がん講演会等を開催するとともに、ショッピングモールを会場としたがん検診受診の普及啓発を図る。 また、コロナ禍で受診控えが起こらないよう、引き続きコロナ禍のがん対策についても情報提供を行う。</p>						

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進(i)	目標達成に向けて順調に推移している(達成目安は達成)
↗	前進(ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要(達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 2 年度）

疾病・事業名	脳卒中	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課、消防保安課、健康福祉課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の脳卒中（脳血管疾患）の年齢調整死亡率（人口10万対）は、男女ともに全国を上回っている。 ・最大の危険因子は高血圧であり、高血圧のコントロールが重要。その他、糖尿病など生活習慣と関連しているため、適切な生活習慣を身につける事も重要。 ・救命率の向上のため、発症後、速やかな専門的診療が可能な体制が必要。 ・急性期医療機関と回復期リハビリテーションを行う医療機関との連携強化及び在宅医療提供体制の確保を図ることが必要。 		<ul style="list-style-type: none"> 【予防】 <ul style="list-style-type: none"> ・適切な生活習慣の普及啓発、たばこ対策、健診等の実施の推進 【救護】 <ul style="list-style-type: none"> ・初期症状出現時の対応に関する情報の普及啓発、搬送時間の短縮、救命率の向上に向けた体制強化、ドクターヘリ等の運用支援 【急性期】 <ul style="list-style-type: none"> ・急性期の医療体制の確保、専門医師の確保 【回復期】 <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション支援体制の構築、地域連携クリティカルパスの普及 【維持期】 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の提供体制の充実
令和 2 年度の主な取組【D】	<ul style="list-style-type: none"> 【予防】 ○ラジオによる広報活動、元気に“動こう・歩こう”プロジェクトの展開 ○特定健診・保健指導従事者向け研修の実施 ○受動喫煙防止及び禁煙をテーマとした健康川柳の募集、表彰 ○未成年者と若い女性の喫煙防止研修の実施 ○改正健康増進法の全面施行の周知 		
	<ul style="list-style-type: none"> 【救護】 ○市民公開講座等（啓発）（0回）（G S E Nによる開催） ○脳卒中ノートの作成、配布 ○統合型医療情報システムの運用 ○実施基準の運用 ○群馬脳卒中救急医療ネットワーク（G S E N）全体会の共催（1回） ○ドクターヘリの新潟県との広域連携協定の締結（令和元年度から運用開始） 【急性期】 ○地域医療支援センターの運営による専門医師の育成・確保 【回復期】 ○脳卒中ノートの作成、配布 ○地域連携クリティカルパスの活用促進 ○医療機関の急性期等の病床から回復期病床への転換に係る施設整備等を補助 【維持期】 ○在宅療養支援診療所等の設備整備補助（22件） ○在宅医療に係る人材育成・多職種連携等に係る研修及び補助（31件）、人生の最終段階における本人の意思決定支援に関する研修（3回）及び講演会の開催（2回） ○在宅医療・介護連携支援パンフレットの配布 ○県内35市町村の在宅医療・介護連携推進に係る現状、課題の聞き取り及び支援 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	特定健康診査の実施率	49.0%	H27	53.0%	H30	70%以上	R5	↗
	脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口動態調査/厚生労働省)							
	男性(人口10万対)	39.5	H27	—	—	43.1	R4	—
	女性(人口10万対)	23.5	H27	—	—	27.2	R4	—
	成人の喫煙率	26.0%	H28	—	—	12.0%	R4	—
	脳血管疾患により救急搬送された患者数	6,980件	H28	4,998件	R2	6,980件	R5	達成
	救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間(脳疾患傷病者)	38.3分	H28	38.1分	R2	38.3分	R5	達成
	t-P Aによる血栓溶解療法が実施できる医療機関数	19機関	H28	19機関	R2	23機関	R5	→
	t-P Aによる血栓溶解療法の実施件数	312件	H28	314件	R2	375件	R5	→
	脳血管内治療の実施件数	257件	H28	—	—	300件	R5	—
退院患者平均在院日数 (病院・一般診療所、患者住所地ベース)	75.5日	H26	74.1日	H29	66.2日	R5	→	
地域連携クリティカルパス導入医療機関数	115機関	H28	—	—	166機関	R5	—	
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・特定健康診査の実施率については、年々増加傾向にあるが、目標を達成するために、より一層の取組が必要であると考えられる。</p>			<p>・特定健診、特定保健指導を効果的に実施するため、引き続き、生活習慣病対策に係る人材育成研修を実施する。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している(達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要(達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和2年度）

疾病・事業名	心筋梗塞等の心血管疾患	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課、消防保安課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県では、年間3千人を超える人が心疾患で亡くなり、死亡数全体の16.3%を占め、死亡原因の第2位。また、大動脈瘤及び解離の死亡数が年間3百人を超えており、増加傾向。</p> <p>・食生活を含めた生活習慣を改善して高血圧などを予防するとともに、適切な治療を継続して重症化を防ぐことが重要。</p> <p>・地域の救急搬送圏の状況等を踏まえた上で、それぞれの地域に適した施設間ネットワークを構築することが必要。</p> <p>・かかりつけ医等と専門的医療を行う施設が連携して、維持期における治療及びリハビリテーション体制の整備が必要。</p>		<p>【予防】</p> <p>・予防に対する普及啓発、特定健診・保健指導、喫煙対策</p> <p>【救護】</p> <p>・基盤整備、救護に対する普及啓発、ドクターヘリの運用</p> <p>【急性期】</p> <p>・人材確保・育成</p> <p>【回復期】</p> <p>・在宅医療提供体制の充実</p> <p>【再発予防】</p> <p>・再発予防に向けた普及啓発、在宅医療抵抗体制の充実</p>
令和2年度の主な取組【D】	<p>【予防】</p> <p>《予防に対する普及啓発》</p> <p>○ラジオ等による広報活動、元気に“動こう・歩こう”プロジェクトの展開</p> <p>○ぐんま健康ポイント制度群馬県公式アプリ「G-WALK+」の構築</p> <p>《特定健診・保健指導》</p> <p>○特定健診・保健指導従事者向け研修の実施</p> <p>《喫煙対策》</p> <p>○受動喫煙防止及び禁煙をテーマとした健康川柳の募集、表彰</p> <p>○未成年者と若い女性の喫煙防止研修の実施</p> <p>○改正健康増進法の全面施行の周知</p> <p>【救護】</p> <p>《基盤整備》</p> <p>○統合型医療情報システムの運用</p> <p>《救護に対する普及啓発》</p> <p>○応急手当講習会の開催（各消防本部・日本赤十字社群馬県支部）</p> <p>《ドクターヘリの運用》</p> <p>○ドクターヘリ運航経費補助の実施</p> <p>【急性期】</p> <p>《人材確保・育成》</p> <p>○群馬県医師確保研修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要がある診療科（外科）に将来従事しようとする研修医等に対して、修学又は研修に要する資金を貸与</p> <p>○群馬県循環器病シームレス医療研究会の開催</p> <p>【回復期】</p> <p>《在宅医療提供体制の充実》</p> <p>○医療・介護連携推進事業（退院調整関連事業、在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等事業）の実施</p> <p>【再発予防】</p> <p>《再発予防に向けた普及啓発》</p> <p>○心不全健康管理手帳の作成・配布（群馬心不全地域連携協議会）</p> <p>《在宅医療提供体制の充実》</p> <p>○医療・介護連携推進事業（退院調整関連事業、在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等事業）の実施（再掲）</p>		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	特定健康診査の実施率	49.0%	H27	53.0%	H30	70%以上	R5	↗
	成人の喫煙率	26.0%	H28	—	—	12.0%以下	R4	—
	救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間	36.6分	H28	37.3分	R1	36.6分	R5	→
	心肺機能停止疾病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	56件	H28	57件	R1	96件	R5	→
	急性心筋梗塞等の急性期患者に24時間対応又はオンコール対応できる医療機関数	20施設	H28	20施設	R2	20施設	R5	↑
	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	23病院 30診療所	H28	—	—	28病院 36診療所	R5	—
	地域連携グリティカルパス導入医療機関数	6病院 32診療所	H28	—	—	14病院 74診療所	R5	—
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・特定健診、特定保健指導の実施率は、年々増加傾向ではあるが、目標値には達していないため、取組の強化が必要である。</p>			<p>・保険者や事業所等と地域・職域連携会議や保険者協議会等で協議・連携し、特定健診や職場における普及啓発の強化を図る。また、ぐんま健康ポイント制度の群馬県公式アプリ「G-WALK+」を活用し、特定健診・保健指導の受診率向上を図る。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 2 年度）

疾病・事業名	糖尿病	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課、国保援護課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県では、県民の約5.5人に1人が糖尿病が強く疑われる者か、その可能性が否定できない者となっている。</p> <p>・糖尿病の発症予防対策の強化や、重症化する前に早期に糖尿病の診断につなげることが重要。</p> <p>・治療中断者を減少させるとともに、適切な生活習慣について患者教育を行い、長期的に血糖コントロールを良好にすることが必要。</p> <p>・合併症の専門治療を行う医療体制の充実が課題。</p>		<p>【発症予防・早期発見】</p> <p>・糖尿病の知識の普及、特定健康診査・特定保健指導等の支援、地域特性に基づく対策</p> <p>【初期・安定期治療】</p> <p>・医療連携体制の構築、歯科医療機関・薬局との連携、治療中断の防止</p> <p>【専門治療・重症急性増悪時治療】</p> <p>・かかりつけ医と専門的な医療機関の連携促進、医療従事者の育成</p> <p>【慢性合併症治療】</p> <p>・慢性腎臓病対策の推進、糖尿病合併症に対する健康教育の推進</p>
令和2年度の主な取組【D】	<p>【発症予防・早期発見】</p> <p>《予防に対する普及啓発》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ぐんま健康ポイント制度群馬県公式アプリ「G-WALK+」の構築 ○ラジオ等による広報活動、元気に“動こう・歩こう”プロジェクトの展開 <p>《特定健診・保健指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定健診・保健指導従事者向け研修の実施 <p>《喫煙対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○受動喫煙防止にかかる健康川柳の募集、表彰 ○未成年者と若い女性の喫煙防止研修の実施 ○改正健康増進法の全面施行の周知 		
	<p>【初期・安定期治療】・【専門治療・重症急性増悪時治療】</p> <p>《病診連携体制推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県医師会による「群馬糖尿病地域連携ネット（群馬DMNet）」ホームページの運営支援 <p>《糖尿病対策推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県糖尿病対策推進協議会の開催（2回） ○糖尿病予防指導プログラム検討部会開催（2回） ○「糖尿病予防指導プログラム」の策定（令和3年3月） ○保健医療従事者向け研修会（糖尿病・慢性腎臓病編）の実施 <p>【慢性合併症治療】</p> <p>《合併症対策の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県慢性腎臓病対策推進協議会の開催（1回） ○「群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム」の策定（平成31年3月） ○保健医療従事者向け研修会（慢性腎臓病編）の開催（1回） ○「群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム」推進セミナーの開催（1回） ○群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム推進会議の開催（1回） ○地域における糖尿病重症化予防対策推進事業（地域連携会議）を郡市医師会単位で開催（12地域3地域で開催） ○糖尿病重症化予防保健指導者スキルアップ研修の開催 基礎研修42名受講、40名修了/専門研修29名受講、29名修了 		

数値目標の状況【C】	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果(※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
	特定健康診査の実施率	49.0%	H27	53.0%	H30	70%以上	R5	↗
	特定保健指導の実施率	13.6%	H27	18.7%	H30	45%以上	R5	↗
	治療継続者の割合の増加	62.4%	H28	—	—	80.0%	R4	—
	地域連携クリティカルパス導入医療機関数	10病院 90診療所	H28	—	—	18病院 147診療所	R5	—
	合併症（糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数）の減少	325人	H27	343人	R1	300人	R4	↘
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数(人口10万人対)が全国と比較して高いため、重症化予防をより一層進める必要がある。</p> <p>・特定健診、特定保健指導の実施率は、年々増加傾向ではあるが、目標値には達していないため、取組の強化が必要である。</p>			<p>・「群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき、医師会等関係団体等と連携して県内における取組を推進するとともに、「群馬県糖尿病予防指導プログラム」の普及を図る。また、糖尿病医療に携わる人材の育成を図るため、関係機関・団体と連携し、保健医療従事者向け(糖尿病及び慢性腎臓病対策)研修会等を継続して実施する。さらには、県民へ広く啓発するため、食事や運動など生活習慣の改善を促進する各種普及啓発事業を実施する。</p> <p>・保険者や事業所等と地域・職域連携会議や保険者協議会等で協議・連携し、特定健診や職場における普及啓発の強化を図る。また、ぐんま健康ポイント制度の群馬県公式アプリ「G-WALK+」を活用し、特定健診・保健指導の受診率向上を図る。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	内容
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 2 年度）

疾病・事業名	精神疾患	担当課	健康長寿社会づくり推進課、 医務課、障害政策課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県における精神疾患の患者総数は約 4 万人。精神及び行動の障害による入院患者のうち、統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害が約 7 割を占める。</p> <p>・症状が多様で自覚しにくいという特徴があり、正確な診断等に基づく早期治療が重要。</p> <p>・地域の実情に応じた医療機関と行政機関、関係機関との機能分担と連携による統合的な支援が必要。</p>		<p>【予防・アクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 普及啓発・相談体制の充実、精神科医療機関及び医師等の確保、医療機関等の連携強化 等 <p>【治療・回復・社会復帰】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療・行政・関係機関との重層的な連携推進 等 <p>【精神科救急】</p> <ul style="list-style-type: none"> 精神科救急体制の一層の充実 等 <p>【身体合併症対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般医療機関と精神科医療機関の診療体制の整備 <p>【自殺対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 早期発見、早期治療の取組及び精神医療体制の充実や関係機関との連携 <p>【災害精神医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害精神医療体制の整備
令和 2 年度の主な取組【D】	<p>【予防・アクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇こころの健康に関する県民講座の開催、相談窓口等に関するリーフレットの作成等 〇精神保健相談、多重債務者相談会の「こころの相談」等の実施 〇市町村の認知症サポーター養成講座開催支援（標準テキスト・オレンジリング提供） 〇（公社）認知症の人と家族の会群馬県支部が行う研修事業等に補助 〇認知症初期集中支援チーム員、認知症地域支援推進員研修に係る受講料一部負担 〇認知症疾患医療センター運営（県内 14 箇所の病院へ委託） 〇オレンジチューター養成（3 人）、チームオレンジコーディネーター研修の開催（1 回）【R 2 年度新規】 〇認知症サポート医養成（4 人）、認知症サポート医フォローアップ研修会の開催（1 回） 〇認知症対応力向上研修を各専門職向けに実施（医師、看護師） <p>※R 2 コロナウイルス感染拡大防止のため歯科医師、薬剤師、病院勤務の医療従事者向けは中止</p>		
	<p>【治療・回復・社会復帰】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会への補助 〇精神科訪問看護フォローアップ事業の実施 〇精神障害者地域移行支援事業（ピアサポート活用事業・精神障害者退院支援事業） 〇自立支援協議会サブ協議会（退院促進支援部会）の開催 〇精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築 〇若年性認知症支援コーディネーター設置（県内 13 箇所の病院（認知症疾患医療センター）へ委託） <p>【精神科救急】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇精神科症状悪化等の緊急時に患者を移送し救急医療を提供できる体制の整備 〇夜間・休日に精神科救急情報センター等からの問い合わせに協力できる体制の推進 <p>【身体合併症対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇前橋赤十字病院の身体合併症特例病床の運営に対する補助 〇精神科と他の診療科の連携を推進するための研修会の開催 <p>【自殺対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇第 3 次群馬県自殺総合対策行動計画－自殺対策アクションプラン－の推進 〇市町村における自殺対策計画推進支援、こころの健康統一ダイヤルの運営、教育委員会における「SOS の出し方に関する教育プログラム」の実施、ゲートキーパー研修等の実施 <p>【災害精神医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇緊急時における精神科医療及び精神保健活動の支援を行うための体制の構築 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	かかりつけ医うつ病対応力向上研修参加者数	534人	H28	765人	R2	1,024人	R5	↑
	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	584人	H28	857人	R2	1,150人	R2	↑
	認知症サポート医養成研修修了者数	90人	H28	178人	R2	160人	R2	達成
	精神病床における急性期（3ヶ月未満）入院需要（患者数）	747人	H26	593人	H29	750人	R2	達成
	精神病床における回復期（3ヶ月以上1年未満）入院需要（患者数）	662人	H26	891人	H29	680人	R2	↓
	精神病床における慢性期（1年以上）入院需要（患者数）	3,259人	H26	2,986人	H29	2,656人	R2	↑
	精神病床における慢性期入院需要（65歳以上患者数）	1,763人	H26	1,699人	H29	1,549人	R2	↑
	精神病床における慢性期入院需要（65歳未満患者数）	1,496人	H26	1,287人	H29	1,107人	R2	↑
	精神病床における入院需要（患者数）	4,668人	H26	4,470人	H29	4,086人	R2	↑
	地域移行に伴う基盤整備量（利用者数）	—	—	—	—	625人	R2	—
	地域移行に伴う基盤整備量（65歳以上利用者数）	—	—	—	—	343人	R2	—
	地域移行に伴う基盤整備量（65歳未満利用者数）	—	—	—	—	282人	R2	—
	精神病床における入院後3か月時点の退院率	66%	H26	61%	H29	69%	R2	↓
	精神病床における入院後6か月時点の退院率	80%	H26	78%	H29	84%	R2	↓
	精神病床における入院後1年時点の退院率	88%	H26	85%	H29	90%	R2	↓
	身体合併症対応施設（特例病床）	0か所	H28	1か所	R2	1か所	R5	達成
	D P A Tチーム数	0チーム	H28	11チーム	R2	6チーム	R5	達成
災害拠点精神科病院	0か所	H28	0か所	R2	1か所	R5	→	
※中間目標が設定されているものは中間目標値を目標値欄に記載している。								
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数が令和2年度の目標値に達していない。 ・精神病床における退院率が計画策定時より後退しており、精神障害のある人が地域で安心して自分らしく生活を送るための支援体制の構築が必要。 ・災害時における精神保健医療の需要に対応するための災害拠点精神科病院が未選定。 			<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、かかりつけ医認知症対応力向上研修を開催するとともに、受講者の増加を図るため、関係機関と連携し、研修の周知を行う。 ・保健、医療、福祉の関係者などで地域の課題を協議し、精神障害に対応した地域包括ケアシステムを構築する。 ・災害拠点精神科病院の速やかな選定のため、県内の精神科病院との協議・調整を進める。 				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 2 年度）

疾病・事業名	救急医療	担当課	医務課、消防保安課、障害政策課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県における救急搬送人員は、平成 21 年から増加傾向にあり、平成 28 年には約 8.2 万人。救急搬送人員の増加の大部分は高齢者の増加によるものであり、今後も、高齢化の進展に伴い、救急搬送に占める高齢者の割合が増加する見込み。</p> <p>・病院前救護活動については、県民に対する心肺蘇生法の普及と AED の設置・利用促進が必要であり、メディカルコントロール体制の充実も重要。</p> <p>・重篤な救急患者に対する医療提供体制として、第三次救急医療機関を位置付け、地域の入院機能を担う救急医療機関として、第二次救急医療機関を位置付け。</p>		<p>【救護(病院前救護活動)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民への心肺蘇生法の普及と AED の設置 ・疾病者の搬送及び疾病者の受入れの実施に関する基準の策定と実施 等 <p>【救命医療(第三次救急医療)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクセス時間を考慮した体制の整備 等 <p>【入院救急医療(第二次救急医療)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合型医療情報システムの運用体制の改善 等 <p>【初期救急医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合型医療情報システム等の活用による適正受診の推進 <p>【救命期後医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転院搬送ガイドラインの適切な運用及び病院救急車の運用支援 等 <p>【精神科救急医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般・精神医療機関の診療協力体制の整備 等
令和 2 年度の主な取組【D】	<p>【救護(病院前救護活動)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○応急手当講習会の開催(各消防本部・日本赤十字社(前橋赤十字病院)等) ○救急救命士の気管挿管病院実習・薬剤投与病院実習実施に向けた調整 ○AED 設置状況調査の実施及び公表 ○ドクターヘリ症例検討会の実施(1回) <p>【救命医療(第三次救急医療)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○救命救急センター運営費補助の実施(2か所) ○ドクターヘリの「栃木県・茨城県」「埼玉県」「新潟県」との広域連携協定による運用 <p>【入院救急医療(第二次救急医療)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○救急告示医療機関へのタブレット端末の配置 ○救急告示医療機関等の指定、更新(適宜) ○統合型医療情報システムの運用 <p>【初期救急医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○統合型医療情報システムの運用 ○救急テレホンサービスやこども医療電話相談「#8000」の実施 <p>【救命期後医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○転院搬送ガイドラインの運用及び病院救急車の運用に対する支援 <p>【精神科救急医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○精神疾患のシートを参照 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）	94人	H28	89人	R2	94人	R5	↓
	救急要請（覚知）から医療機関への搬送までに要した平均時間	36.6分	H28	37.3分	R1	36.6分	R5	→
	救命救急センターの数	4か所	H29	4か所	R2	4か所	R5	達成
	県の救命救急センターの充実度評価Aの割合	100.0%	H29	100.0%	R2	100.0%	R5	達成
	重症以上傷病者の受入れ困難事例の件数（救急車で搬送する病院が決定するまでに、4機関以上に要請を行った件数の全搬送件数に占める割合）	151件 (1.8%)	H27	192件 (1.9%)	R1	150件 (1.8%)	R5	↓
	心肺機能停止傷病者の1ヶ月後の予後（生存率）	13.6%	H28	10.9%	R1	13.6%	R5	↓
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）が後退しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、多数の講習会の開催が見送られ、受講機会が減少したことが主な原因と考えられる。</p> <p>・重症以上傷病者の受入れ困難事例の件数（救急車で搬送する病院が決定するまでに、4機関以上に要請を行った件数の全搬送件数に占める割合）が後退しているが、救急出動件数、搬送人員数の増加に伴い、増加したと考えられる。</p> <p>・心肺機能停止傷病者の1ヶ月後の予後（生存率）が後退しており、明確な原因は不明であるが、一般市民が目撃した心肺停止傷病者のうち一般市民による心肺蘇生法実施率及び除細動実施数は増加している。</p>			<p>・住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）を増加させるために、国や救命講習を実施する消防本部と情報共有を行い、応急手当の普及啓発活動を推進する。</p> <p>・重症以上傷病者の受入れ困難事例の件数を減少させるために、消防・医療機関・保健所など関係機関の連携を密にし、搬送先の選定及び搬送の迅速化を図る。</p> <p>・心肺機能停止傷病者の1ヶ月後の予後（生存率）を増加させるためには、①心停止の予防、②早期認識と通報、③一次救命処置（心肺蘇生とAED）、④二次救命処置と心拍再開後の集中治療の4つが繋がると救命効果が高まるため、住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）の増加、救急要請（覚知）から医療機関への搬送までに要した平均時間を短縮、AED設置状況調査の実施及び設置場所等の公表により、AEDの設置及び利用の促進を図る。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 2 年度）

疾病・事業名	災害医療	担当課	医務課、障害政策課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<ul style="list-style-type: none"> ・県内に 17 か所の災害拠点病院を指定。 ・平時から、災害を念頭に置いた関係機関による連携体制をあらかじめ構築しておくことが必要。 ・災害時における医療提供体制を確保するため、病院の耐震化、業務継続計画策定の推進が必要。 ・災害医療コーディネーターや地域災害医療対策会議の運用により、災害医療体制の充実を図ることが重要。 		<ul style="list-style-type: none"> 【災害拠点病院】 ・地域の災害医療体制の充実 【災害拠点病院以外の病院】 ・耐震化の推進、災害時における情報連絡体制の強化、業務継続計画の整備 【県】 ・災害医療コーディネーター体制の充実、地域の災害医療体制の充実、DMAT体制の強化、災害時における精神保健医療体制の整備
令和 2 年度の主な取組【D】	<ul style="list-style-type: none"> 【災害拠点病院】 ○災害拠点病院の施設設備、DMAT資機材の整備に対する支援 【災害拠点病院以外の病院】 ○保健所管轄区域単位での関係機関情報伝達訓練の実施（計 1 回） ○業務継続計画策定セミナーの開催（参加した 8 病院が BCP を策定） 【県】 ○災害医療サブコーディネーターの委嘱（小児周産期リエゾン 3 名追加） ○二次医療圏単位での地域災害医療対策会議の実施（計 1 回） ○災害時透析マニュアルに基づく情報伝達訓練等の実施及びマニュアルの改正 ○県内の 13 精神科病院との協定により、緊急時における精神科医療及び精神保健活動の支援を行うための体制を強化した。 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	災害拠点病院							
	業務継続計画を策定している病院の割合	23.5%	H28	100.0%	R1	100%	H30	達成
	災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体等との連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等での地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う訓練の実施回数	0回	H28	1回	R2	11回	R5	→
	被災した状況を想定した災害実働訓練を実施した病院の割合	88.2%	H28	100.0%	R2	100%	R5	達成
	災害拠点病院以外の病院							
	病院の耐震化率	77.9%	H28	85.2%	R2	90.2%	R5	↑
	業務継続計画を策定している病院の割合	9.7%	H28	23.3%	R2	50%	R5	↗
	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	45.1%	H28	26.5%	R2	100%	R5	↘
	県							
	DMATチーム数	50チーム	H28	63チーム	R2	64チーム	R5	↑
災害拠点精神科病院の数	0病院	H28	0病院	R2	1病院	R5	→	
DPATチーム数	0チーム	H28	11チーム	R2	6チーム	R5	達成	
広域医療搬送拠点臨時医療施設の数	1か所	H28	2か所	R2	2か所	R5	達成	
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・各保健所単位での情報伝達訓練、EMIS入力訓練の実績が伸び悩んだ理由として、新型コロナウイルス感染症の影響により訓練が中止となったことが挙げられる。</p>			<p>・感染リスクを極力減らした形式で訓練を企画、準備することで訓練実施を図る。（オンライン形式による会議や打合せの開催、接触機会を極力減らした訓練内容の検討等）</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和2年度）

疾病・事業名	へき地医療	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・県内には、6か所の無医地区、6か所の準無医地区、8か所の無歯科医地区、4か所の準無医科医地区、14か所の一人医師地区が存在。</p> <p>・9か所のへき地診療所と3か所のへき地歯科診療所、3か所のへき地医療拠点病院を設置。</p> <p>・高齢化が進むへき地にあつては、保健指導体制の充実が必要。</p> <p>・へき地では、住民が必要な医療を安心して受けられる医療提供体制の確保が必要。また、診療を支援する医療機関の医療機能の維持・充実に加えて、広域的な連携により、24時間365日急患等に対応できる医療提供体制の充実が必要。</p>		<p>【へき地における医師等の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治医科大学卒業医師の派遣、地域医療を担う医師の養成と確保等 <p>【へき地における保健指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地における保健指導の支援、保健師等の確保及び資質向上に係る支援 <p>【へき地における医療提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地診療所の施設・整備の充実、医療機関へのアクセスの確保等 <p>【へき地における医療提供の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地医療拠点病院及びへき地医療支援機構への支援等
令和2年度の主な取組【D】	<p>【へき地における医師等の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○へき地における医師確保のため、新たに3名の医師をへき地診療所等へ派遣 ○将来へき地医療に従事する医師の教育を目的として、動画「群馬県のへき地医療について」を作成・公開 ○ナースセンター事業を群馬県看護協会に委託し、就業に関する相談や職業紹介、看護力再開発講習会・潜在看護職員復職支援研修等の開催による看護職員の確保 ○看護職員の資質向上のため、各種研修会や講習会を開催 ○市町村保健師採用情報を県HPに掲載 		
	<p>【へき地における保健指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資質の向上のため、県及び市町村保健師を対象とした、各種研修等を実施 <p>【へき地における医療提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○へき地診療所（3箇所）に対して、設備整備のために補助 ○在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等を行う事業に対する補助（12件） ○医療介護連携調整実証事業の実施（1地域） ○退院調整状況調査の実施（全県） ○県内35市町村の在宅医療・介護連携推進に係る現状、課題等の聞き取り及び支援 ○市町村、保健福祉事務所職員向け会議を開催（1回（書面）） ○人生の最終段階における本人の意思決定支援に関する動画撮影、配信（2本） ○地域包括ケアシステムの構築に資するよう、県及び市町村保健師を対象に研修会を開催 ○訪問看護に従事する看護職員を確保するため、病院や診療所等に勤務する看護職員を対象に「訪問看護研修（入門プログラム）」を開催 <p>【へき地における医療提供の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○へき地医療拠点病院による巡回診療を確保するための巡回診療に要する経費に対する補助 ○重症患者やへき地の診療を担う医療機関では対応できない患者について、ドクターヘリ等の効果的な運用 ○へき地診療所（3箇所）に対して、設備整備のための補助（再掲） ○へき地医療拠点病院による、へき地診療所への代診医派遣 		

数値目標の状況【C】	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果(※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
	へき地診療所への派遣医師数	6人	H28	6人	R2	6人	R5	達成
	へき地診療所における通院から訪問診療への切り替え患者の応需率	100%	R1	100%	R2	100%	R5	達成
	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数	155回/年	H28	156回/年	R2	155回/年	R5	達成
	代診医派遣要請に対する応需率	100%	H28	100%	R2	100%	R5	達成
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化と人口減少を背景に、地元での人材確保が困難な状況であり、へき地医療を担う医師等の育成と、安定的な確保が必要。 ・地区の状況を踏まえた保健指導を行うための保健師等の人材確保と資質の向上。 ・住民が必要な医療を安心して受けられる医療提供体制の確保。特に訪問診療や往診については、地域の特性や診療所の体制によって、継続してサービスを提供することが難しい面もある。 			<ul style="list-style-type: none"> ・自治医科大学卒業医師の効果的な配置調整や代診医派遣等の支援。 ・へき地医療拠点病院との広域的な連携による急患や重篤な患者に対応できる医療提供体制の検討。 ・地域医療支援センターと連携したキャリアパスの見直しに向けての検討やへき地医療体験セミナーの実施。 ・県及び市町村保健師を対象とした、階層別研修や人材育成研修等を実施。 ・在宅医療や看取りのできる体制を構築するための人材育成や研修会等を実施。 ・必要な医療サービスを継続して提供できる体制を構築するため、医療施設や設備整備に対して補助。 ・へき地医療拠点病院による巡回診療を確保するための巡回診療等に要する経費に対する補助。 ・へき地の診療を担う医療機関では対応できない急患や重篤な患者に対するドクターヘリ等の効果的な運用。 				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和2年度）

疾病・事業名	周産期医療	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県の分娩件数は13,817件で、6年前の16,251件と比べ15.0%減少(厚生労働省「人口動態調査(平成28年度)」)。</p> <p>・分娩件数に応じた、低リスク分娩を担う一般分娩取扱医療機関の確保が必要。</p> <p>・地域周産期母子医療センターは、周産期医療の拠点として医療の質や安全性を確保するための体制整備が必要。</p> <p>・リスクの高い妊娠に対する医療及び高度な新生児医療が提供できる総合周産期母子医療センターの整備が課題。</p>		<p>【一般分娩取扱医療機関】</p> <p>・施設・設備整備補助、母子のリスクに応じた搬送体制等の整備、周産期医療従事者の確保</p> <p>【地域周産期母子医療センター】</p> <p>・中長期を見据えた周産期医療体制の整備</p> <p>【総合周産期母子医療センター】</p> <p>・災害時の搬送体制等の整備、中長期を見据えた周産期医療体制の整備</p> <p>【療養・療育支援、妊産婦支援】</p> <p>・療養・療育環境及び小児等在宅医療への移行支援、関係機関の連携による早期からの妊産婦支援</p>
令和2年度の主な取組【D】	<p>【一般分娩取扱医療機関】</p> <p>○分娩取扱医療機関に対する施設・設備整備補助を実施</p> <p>○周産期医療対策協議会において、周産期医療に関する諸課題について検討</p> <p>○専門的・基礎的知識及び技術の習得を目的として、周産期医療関連施設等の医療従事者等に対し、新生児蘇生法研修会を開催</p> <p>○群馬県医師確保修学研修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要がある診療科(産婦人科)に将来従事しようとする研修医等に対して、修学又は研修に要する資金を貸与</p> <p>○周産期医療情報システムや新生児搬送用保育器の運用による、迅速で安全な母体・新生児搬送体制の整備</p> <p>【地域周産期母子医療センター】</p> <p>○地域周産期母子医療センターの運営や設備整備を補助し、高度な周産期医療の提供を支援</p> <p>○医療機関への安全な搬送を目的として、救急救命士向けの分娩介助研修・新生児蘇生法研修等の開催</p> <p>【総合周産期母子医療センター】</p> <p>○総合周産期母子医療センターの運営を補助し、高度な周産期医療の提供を支援</p> <p>○母体・新生児搬送に関する調整を行うため、総合周産期母子医療センターに搬送コーディネーターを配置</p> <p>○周産期母子医療センターに従事する医師を、災害時に周産期医療に関する情報集約や母体新生児の搬送調整等を行うコーディネーター(災害時小児周産期リエゾン)として委嘱</p> <p>【療養・療育支援・妊産婦支援】</p> <p>○協議の場である「県小児等在宅医療連絡協議会」を開催し、小児等在宅医療に係る関係者の連携体制を構築</p> <p>○小児等在宅医療の対応が可能な医療機関の拡大を図るため、関係団体が行う医師向け研修、多職種向け研修に補助を実施</p> <p>○「在宅医療未熟児等一時受入事業」を行い、在宅療養児の定期的医学管理や保護者の一時支援を実施</p>		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	一般分娩取扱施設数（助産所を含む）	27か所	H29	24か所	R2	23か所以上	R5	↗
	周産期母子医療センター等における当直可能な常勤産婦人科医師数（1施設あたり）	4.3人	H27	4.2人	R2	5人以上	R5	↘
	周産期母子医療センター等における当直可能な常勤小児科医師数（1施設あたり）	4.2人	H27	4.9人	R2	5人以上	R5	↑
	周産期救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数	4件	H27	3件	R1	3件以下	R5	達成
	周産期死亡率	3.5	H28	4.9	R1	3.5以下	R5	↘
	MFICU病床数（専任の医師を常駐させる等の基準を満たす病床）	0床	H29	0床	R2	6床	R5	→
	在宅医療未熟児等一時受入日数（のべ日数）	132日	H28	204日	R2	150日以上	R5	達成
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> ・周産期母子医療センター等における当直可能な常勤産婦人科医師数（1施設あたり）が減少したが、当直可能な常勤産婦人科医師が減ったためと考えられる。 ・周産期死亡率が後退しており、長期的には減少傾向であるが、周産期死亡数の減少により、少数の変動で大きく死亡率が変動する。 ・MFICU病床数（専任の医師を常駐させる等の基準を満たす病床）の前進に向けた取組について、課題がある。 			<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県医師確保修学研修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要のある診療科（産婦人科）に将来従事しようとする研修医等に対して、引き続き、修学又は研修に要する資金を貸与するなどを行い、引き続き、当直可能な常勤産婦人科医師の確保の取組を図る。 ・一般分娩取扱医療機関の減少による搬送時間の長時間化が見込まれることから、救急救命士向けの分娩介助研修・新生児蘇生法研修等の開催を一層推進するとともに、周産期母子医療センターへの支援等により、周産期死亡率の減少を図る。 ・基準を満たすMFICU病床数を増加させるために、中長期的な周産期医療体制整備を検討する。 				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 2 年度）

疾病・事業名	小児医療	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の小児人口10万人当たりの推計患者数（調査当日の受療患者の推計数）は4,890人で、6年前の4,531人と比べ7.9%増加（厚生労働省「患者調査（平成26年度）」）。 ・限られた医療資源で小児医療を提供するため、適正な受療行動を推進することが必要。 ・休日・夜間の初期救急医療を担う体制の確保が必要。 ・24時間365日の重症の小児救急患者の受入体制を維持していくことが課題。 ・高度な専門的な医療の提供体制を維持・充実させていくことが課題。 		<ul style="list-style-type: none"> 【相談支援等】 ・小児救急電話相談の実施、小児救急にかかる適正受診の啓発 【一般小児医療（小児初期医療）】 ・小児初期救急医療体制の充実支援 等 【地域小児科センター（小児二次医療）】 ・小児二次救急医療体制の整備 等 【中核病院小児科（小児三次医療）】 ・中核病院小児科（小児三次医療）の機能充実 【療養・療育支援、妊産婦支援】 ・療養・療育環境及び小児等在宅医療にかかる環境整備
令和2年度の主な取組【D】	<ul style="list-style-type: none"> 【相談支援等】 ○小児救急電話相談事業（#8000）を継続して実施及び広報媒体、チラシやパンフレットの配布などによる啓発 ○休日や夜間の子どもの急病時の対処法や適切な受診先などについて、保護者に対する啓発パンフレットの配布 		
	<ul style="list-style-type: none"> 【一般小児医療（小児初期医療）】 ○群馬県医師確保研修学修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要がある診療科（小児科）に将来従事しようとする研修医等に対して、修学又は研修に要する資金を貸与 【地域小児科センター（小児二次医療）】 ○県内4ブロックに地域小児救急医療対策協議会を設置し、関係機関が連携を図ることにより、地域小児科センター（小児二次医療）の支援体制を整備 ○小児救急医療支援事業を継続実施し、休日・夜間の小児二次救急医療の運営を支援 ○小児救急医療電話相談事業（#8000）、広報啓発による適正受診の推進による初期救急の充実により、二次救急病院の負担軽減 【中核病院小児科（小児三次救急）】 ○中核病院小児科の医療機関が、その機能の発揮に専念できるよう、環境整備（相談支援から地域小児科センターまでの各支援）を実施 ○中核病院小児科等に従事する医師を、災害時に小児医療に関する情報集約や小児の搬送調整等を行うコーディネーター（災害時小児周産期リエゾン）として委嘱 【療養・療育支援、妊産婦支援】 ○協議の場である「県小児等在宅医療連絡協議会」を開催し、小児等在宅医療に係る関係者の連携体制を構築 ○小児等在宅医療の対応が可能な医療機関の拡大を図るため、関係団体が行う医師向け研修、多職種向け研修に補助を実施 ○「在宅医療未熟児等一時受入事業」を行い、在宅療養児の定期的医学管理や保護者の一時支援を実施 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	小児救急電話相談の相談件数（小児人口千対）	99.4件	H28	68.9件	R2	110件以上	R5	↓
	小児救急医療支援事業取扱患者数（小児人口千対）	59.7人	H28	23.9人	R2	55人以下	R5	達成
	休日・夜間急患センター等の診療に参加した小児科診療を行う医療機関数	206か所	H27	190か所	R2	206か所以上	R5	↓
	小児救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数	80件	H27	82件	R1	79件以下	R5	↓
	地域小児科センター（小児二次医療）における当直可能な常勤小児科	66人	H28	—	—	67人以上	R5	—
	乳児死亡率（出生千対）	1.6	H28	1.8	R1	1.6未満	R5	→
	小児等在宅医療に対応した医療機関数	19か所	H28	28か所	H30	30か所以上	R5	↑
	小児等在宅医療に対応した訪問看護事業所数	24か所	H28	34か所	H30	30か所以上	R5	達成
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・小児救急電話相談の相談件数（小児人口千対）が後退しているが、症状別にみると、発熱関係の占める割合が顕著に低下しており、コロナ関係のコールセンターへ相談しているため、減少している可能性がある。</p> <p>・休日・夜間急患センター等の診療に参加した小児科診療を行う医療機関数が後退しており、直接的な原因は不明であるが、休日・夜間等に働くことができる医師が不足していると考えられる。</p> <p>・小児救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数が後退しているが、救急出動件数、搬送人員数の増加に伴い、増加したと考えられる。</p> <p>・乳児死亡数の増加（H28：22→H30：24）に加えて、出生数の減少（H28：13,661→H30：12,922）もあり、死亡率は増加している。 出生数（分母）が少ないため、わずかな死亡数増加でも乳児死亡率が上昇するが、経年的には減少傾向にある。</p>			<p>・小児救急電話相談事業（＃8000）を継続して実施するとともに、広報媒体、チラシやパンフレットの配布などによる啓発を行い、小児救急電話相談ができる体制支援を引き続き、実施していく。</p> <p>・休日・夜間急患センター等に診察できる医師の確保に努めるとともに、必要がある患者を受け入れる体制の支援等を行っていく。</p> <p>・消防・医療機関・保健所など関係機関の連携を密にし、搬送先の選定及び搬送の迅速化を図る。</p> <p>・引き続き、小児救急医療を担う医療機関への支援等により、乳児死亡率の減少を図る。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 2 年度）

疾病・事業名	在宅医療	担当課	健康長寿社会づくり推進課、医務課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・県「保健医療に関する県民意識調査(平成 28 年度)」によると、自宅で療養を「望む」又は「条件が整えば望む」という人が約 6 割超だが、自宅で療養が「実現可能である」とした人は 2 割弱。</p> <p>・住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの構築が課題。</p> <p>・入院初期から退院後の生活を見据えた退院支援が重要。</p> <p>・日常の療養支援の充実に向けた在宅医療の提供体制の一層の推進が必要。</p> <p>・医療と介護の連携について、多職種との協働により推進する体制づくりが重要。</p>		<p>【退院支援】</p> <p>・入院医療機関と在宅療養を担う関係機関との連携推進、退院調整ルールの進行管理 等</p> <p>【日常の療養支援】</p> <p>・在宅医療の充実 等</p> <p>【急変時の対応】</p> <p>・関係機関との円滑な診療及び連携体制の確保</p> <p>【看取り】</p> <p>・看取りに対応できる医療機関の充実及び関係者相互の連携体制の構築 等</p> <p>【在宅医療・介護の連携体制等の構築推進】</p> <p>・「在宅医療・介護連携推進事業」の取組支援 等</p>
令和 2 年度の主な取組【D】	<p>【退院支援】</p> <p>○医療介護連携調整実証事業（メンテナンス会議）の実施（1 地域）</p> <p>○退院調整状況調査の実施（全県）</p> <p>【日常の療養支援】・【急変時の対応】・【看取り】・【在宅医療・介護の連携体制等の構築推進】</p> <p>《人材育成》</p> <p>○在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等を行う事業に対する補助（1 2 件）</p> <p>《基盤整備》</p> <p>○在宅医療介護連携拠点事業に対する補助（6 件）</p> <p>○在宅療養支援診療所等の設備整備に対する補助（3 0 件）</p> <p>○訪問看護事業所支援事業（訪問看護技術等について実地に指導する「訪問看護支援ステーション」を 6 か所指定し、県内の訪問看護事業所を支援）</p> <p>《普及啓発》</p> <p>○人生の最終段階における本人の意思決定支援に関する動画撮影、配信（2 シリーズ、計 1 3 本）</p> <p>《検討組織・現状把握等》</p> <p>○群馬県保健医療計画会議在宅医療推進部会の開催（5 回(うち 3 回書面)）</p> <p>○県内 3 5 市町村の在宅医療・介護連携推進に係る現状、課題等の聞き取り及び支援</p> <p>○市町村、保健福祉事務所職員向け会議の開催（1 回（書面））</p> <p>○小児等在宅医療連絡協議会の開催（1 回（書面））</p>		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	退院支援を実施（退院支援加算を算定）している病院・診療所数	50～51か所	H27	52～60か所	R1	56～58か所	R2	↗
	退院調整ルールに係る退院調整漏れ率	24.2%	H27	11.4%	R2	20%未満	R2	達成
	訪問診療を実施している病院・診療所数	485か所	H27	487～512か所	R1	519か所	R2	↗
	訪問診療を実施している病院・診療所1か所当たりの患者数（1か月当たりレセプト数）	17.6人	H27	19.1人	H30	20.7人	R2	↗
	訪問歯科診療（居宅又は施設）を実施している診療所数	200か所	H26	183か所	H29	234か所	R2	↘
	訪問口腔衛生指導を実施している病院・診療所数	71か所以上	H30	72か所以上	R1	146か所以上	R5	↗
	健康サポート薬局数	17か所	H29	36か所	R2	64か所	R2	↗
	訪問看護事業所数	177か所	H28	202か所	R2	196か所	R2	達成
	往診を実施している病院・診療所数	728か所	H27	636～658か所	R1	829か所	R2	↘
	24時間体制をとっている訪問看護ステーション数	114か所	H28	176か所	R1	126か所	R2	達成
	在宅看取りを実施（ターミナルケア加算等を算定）している病院・診療所数	194か所	H27	203～226か所	R1	221か所	R2	↗
	在宅療養支援診療所数	237か所	H28	250か所	R2	250か所	R2	達成
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・居宅、施設への訪問歯科診療件数は大幅に増加しているが（H26 4,817件→H29 11,547件）、訪問歯科診療を実施する診療所数が減少している。</p> <p>・往診を実施している病院・診療所数が減少している。</p>			<p>・在宅歯科医療室連携整備事業により、在宅歯科医療の推進や他分野との連携体制構築を図る。</p> <p>・在宅療養支援診療所、在宅療養支援歯科診療所等の新規開設等に伴う設備整備に対し補助を行う。</p> <p>・在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等を行う事業に対し補助を行う。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

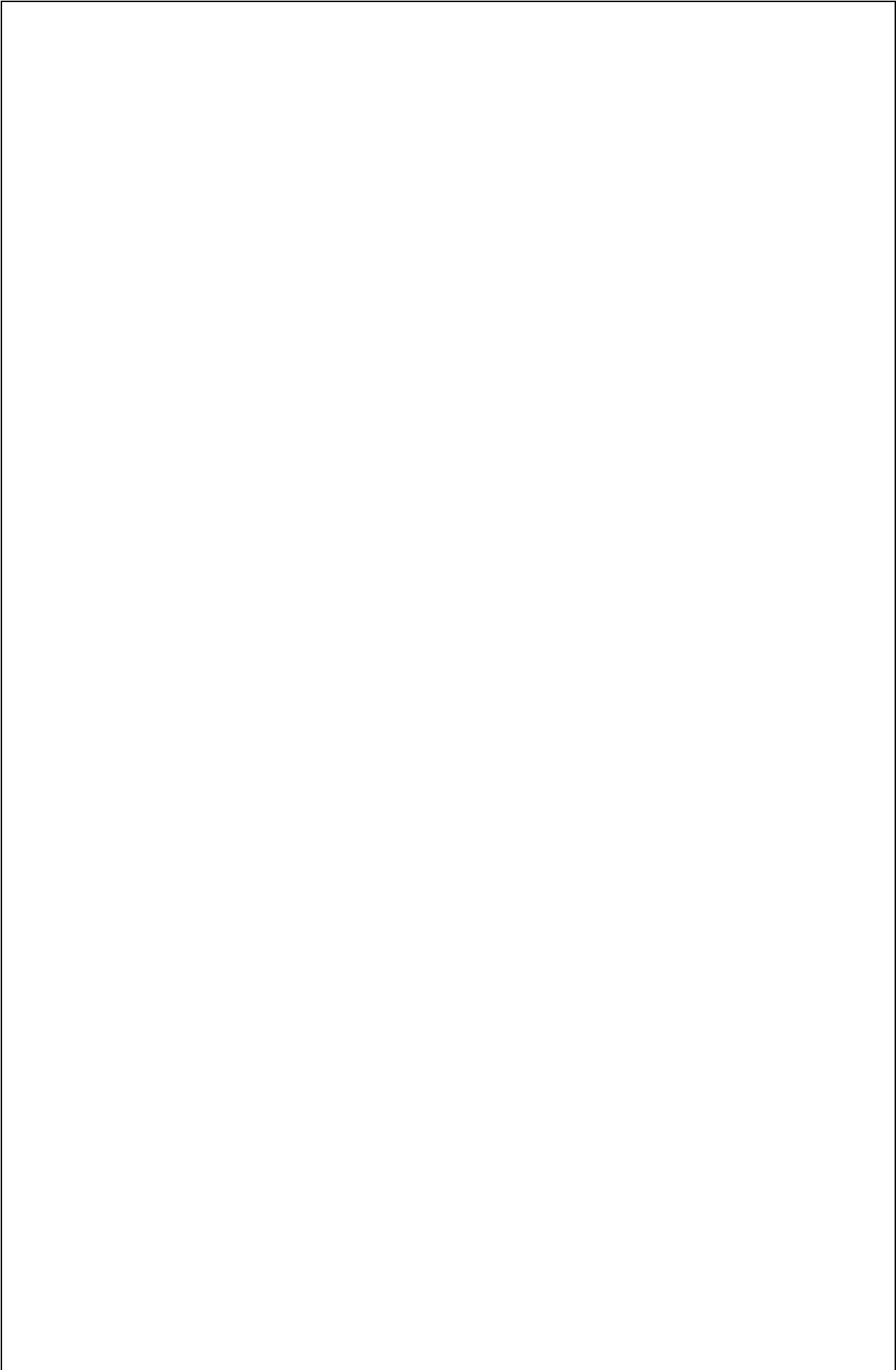
比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5疾病・5事業及び在宅医療以外の目標値

※第8次計画(H30～R5年度)策定後の直近値には下線あり。

	項目	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	目標値	比較結果
1	医療施設従事医師数(人口10万対)	225.2人	-	<u>228.3人</u>	-	-				241人以上	↗
2	臨床研修医の採用人数	/	85人	97人	<u>97人</u>	115人				119人以上	↑



関連指標一覧（別表 3）

関連指標一覧

別表3

1 がんに関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
予防																
1	禁煙外来を行っている医療機関数	箇所	策定時	H29.4	279	69	12	22	71	15	13	8	6	21	42	診療報酬施設基準(ニコチン依存症管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	277	70	11	21	75	13	10	6	6	22	43	
			R1	R2.4	286	69	12	22	80	13	11	7	6	22	44	
			R2	R3.4	294	71	13	24	82	13	11	7	6	22	45	
2	成人の喫煙率	%	策定時	H28	(男)40.5 (女)12.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	食塩摂取量	g	策定時	H28	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4	野菜摂取量の平均値	g	策定時	H28	274.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
5	果物摂取量の100g未満の者の割合	%	策定時	H28	64.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
6	運動習慣のある者の割合 (20歳～64歳)	%	策定時	H28	(男)17.9 (女)11.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
6	運動習慣のある者の割合 (65歳以上)	%	策定時	H28	(男)47.7 (女)28.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
7	適正体重を維持している者の割合 (20歳～60歳代男性の肥満者)	%	策定時	H28	30.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
7	適正体重を維持している者の割合 (40歳～60歳代女性の肥満者)	%	策定時	H28	27.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
7	適正体重を維持している者の割合 (20歳代女性のやせの者)	%	策定時	H28	17.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
8	生活習慣病のリスクを高める量を 飲酒している者の割合	%	策定時	H28	(男)14.1 (女)7.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
9	罹患者数	人	策定時	H25	13171	2,323	764	1,351	3,003	487	560	502	675	1,244	2,261	H29群馬県全国がん登録事業報告／群馬県保健予防課
			H30	H28	14648	2562	981	1545	3127	552	615	465	774	1380	2647	
			R1	H29	14849	2636	909	1476	3260	576	590	523	692	1464	2723	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	年齢調整罹患者率(人口10万当たり)	人	策定時	H25	342.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29群馬県全国がん登録事業報告／群馬県保健予防課
			H30	H27	346.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	370.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

早期発見

11	がん検診受診率(胃) 40歳～69歳	%	策定時	H28	41.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査／厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	43.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	がん検診受診率(肺) 40歳～69歳	%	策定時	H28	53.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査／厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	57.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	がん検診受診率(大腸) 40歳～69歳	%	策定時	H28	40.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査／厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	45.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	がん検診受診率(乳) 40歳～69歳 過去2年間	%	策定時	H28	43.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査／厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	44.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	がん検診受診率(子宮頸) 20歳～69歳 過去2年間	%	策定時	H28	43.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査／厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	48.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	がんの早期発見率 (がん登録における限局の割合)	%	策定時	H25	45.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29群馬県全国がん登録事業報告／群馬県保健予防課
			H30	H28	46.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	47.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

治療

17	がん診療連携拠点病院 及び地域がん診療病院数	箇所	策定時	H29.4	9	1	1	1	1	1	1	-	1	1	1	がん診療連携拠点病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H31.4	8	1	1	1	1	1	1	-	-	1	1	
			R1	R2.4	9	2	1	1	1	1	1	-	-	1	1	
			R2	R3.4	9	2	1	1	1	1	1	-	-	1	1	
18	群馬県がん診療連携推進病院数	箇所	策定時	H29.4	8	3	-	-	1	-	-	1	1	-	2	群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課 (※計画変更により指標名を変更)
			H30	H31.4	9	3	-	-	1	-	-	1	2	-	2	
			変更時	R2.4	8	2	-	-	1	-	-	1	2	-	2	
			R2	R3.4	8	2	-	-	1	-	-	1	2	-	2	
NO.19～NO.31はがん診療連携拠点病院、がん診療連携病院及び群馬県がん診療連携(推進)病院における従事者数(非常勤職員を常勤換算しているため、小数点以下が発生している。)																
19	日本がん治療認定医機構 がん治療認定医	人	策定時	H29.9	158.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H30.9	164.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1.9	187.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.9	205.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
20	日本医学放射線学会 放射線治療専門医	人	策定時	H29.9	30.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H30.9	30.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1.9	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.9	27.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
21	日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医	人	策定時	H29.9	8.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	8.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	8.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
22	日本リハビリテーション医学会 リハビリテーション専門医	人	策定時	H29.9	12.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	12.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	11.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
23	日本緩和医療学会 緩和医療専門医及び緩和医療認定医	人	策定時	H29.9	9.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課 (※計画変更により指標名変更)	
			H30	H30.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			変更時	R1.9	6.2	2.2	1	1	1	1	0	0	0	0	0		0
			R2	R2.9	7	1	1	1	1	2	0	0	0	1	0		
24	日本看護協会 がん看護専門看護師	人	策定時	H29.9	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
25	日本看護協会 がん放射線療法看護認定看護師	人	策定時	H29.9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
26	日本看護協会 がん化学療法看護認定看護師	人	策定時	H29.9	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
27	日本看護協会 緩和ケア認定看護師	人	策定時	H29.9	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
28	日本看護協会 がん性疼痛看護認定看護師	人	策定時	H29.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
29	日本看護協会 乳がん看護専門看護師	人	策定時	H29.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
30	日本病院薬剤師会 がん専門薬剤師	人	策定時	H29.9	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
31	日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師	人	策定時	H29.9	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告 ／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R1	R1.9	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2.9	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

No.	指標名	単位	県計		保健医療圏別										出典	
			年度	時点	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
			県計													
32	外来放射線治療実施医療機関数	箇所	策定時	H29.4	12	2	1	1	2	1	1	0	1	1	2	診療報酬施設基準(外来放射線治療加算)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	10	2	1	1	2	1	0	0	0	1	2	
			R1	R2.4	10	2	1	1	2	1	0	0	0	1	2	
			R2	R3.4	10	2	1	1	2	1	0	0	0	1	2	
33	外来化学療法実施医療機関数	箇所	策定時	H29.4	38	7	1	3	10	2	1	2	2	3	7	診療報酬施設基準(外来化学療法加算)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	36	7	1	2	10	2	1	2	2	3	6	
			R1	R2.4	36	7	1	2	10	2	1	2	2	3	6	
			R2	R3.4	37	7	1	3	10	2	1	2	2	3	6	
34	がんリハビリテーション実施医療機関数	箇所	策定時	H29.4	32	5	3	4	6	2	1	1	3	2	5	診療報酬施設基準(がん患者リハビリテーション料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	34	6	3	4	7	2	1	1	2	3	5	
			R1	R2.4	32	6	3	4	6	2	1	1	2	3	4	
			R2	R3.4	32	6	3	4	6	2	1	1	2	3	4	
35	悪性腫瘍手術の実施件数	件/月	策定時	H26.10	850	341	32	61	118	30	29	10	11	35	183	H29医療施設(静態)調査/厚生労働省 ※H29.9中の件数
			H30	H29	670	105	47	151	109	25	39	4	15	33	142	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
36	放射線治療の実施件数	件/月	策定時	H26.10	4758	175	88	607	1,090	312	26	0	232	30	2,198	H29医療施設(静態)調査/厚生労働省 ※H29.9中の件数
			H30	H29	4739	635	768	495	1,207	202	16	0	117	28	1,271	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
37	外来化学療法の実施件数外来	件/月	策定時	H26.10	3926	1,660	40	268	343	275	214	22	204	119	781	H26医療施設(静態)調査/厚生労働省 ※H26.9中の件数
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
38	重粒子線治療患者数	人	策定時	H28	338	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医務課調査/群馬県医務課
			H30	H30	589	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1	673	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.4	731	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
39	術中迅速病理組織標本の作製件数(レセプト件数)(人口10万対)	件	策定時	H27	100.8	229.7	109.5	38.3	67.8	133.0	61.2	25.3	60.6	38.1	111.6	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	109.1	207.9	195.8	45.1	94.4	92.3	48.5	0.0	51.3	67.2	113.9	
			R1	H30	118.4	217.2	220.7	50.7	102.0	144.0	27.5	0.0	61.1	70.7	124.0	
			R2	R1	118.0	238.8	187.9	54.0	94.6	147.3	33.7	0.0	46.6	46.1	129.3	
40	病理組織製本の作製件数(レセプト件数)(人口10万対)	件	策定時	H27	1326.2	2672.1	659.9	908.4	924.9	1993.2	1007.9	569.9	761.0	858.5	1447.6	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	1294.6	2501.7	1130.9	950.5	952.3	1629.8	984.3	506.7	595.6	829.9	1337.9	
			R1	H30	1364.9	2420.4	1186.6	1048.7	1012.0	2244.5	943.0	492.7	744.1	827.4	1480.4	
			R2	R1	1379.5	2585.7	1269.0	1071.1	983.6	2160.7	895.8	530.3	741.1	838.1	1415.5	
41	がんリハビリテーションの実施件数(レセプト件数)(人口10万対)	件	策定時	H27	173.9	258.9	180.6	80.9	99.2	867.8	107.7	87.7	330.2	114.4	132.3	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	221.4	357.8	422.9	118.9	63.9	777.0	24.3	199.3	264.0	128.2	254.7	
			R1	H30	※※	332.1	504.6	153.7	73.7	1114.8	※	128.9	286.2	165.5	286.2	
			R2	R1	265.0	358.3	597.3	176.6	101.5	1099.4	27.9	183.2	338.2	210.0	244.5	
42	地域連携クリティカルパスに基づく診療計画策定等実施件数(レセプト件数)(人口10万対)	件	策定時	H27	※※	23.2	※	60.0	24.7	※	0.0	0.0	0.0	0.0	28.8	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	37.7	0.0	76.7	35.9	※	0.0	0.0	0.0	0.0	31.6	
			R1	H30	※※	42.0	0.0	106.7	31.8	25.5	※	0.0	0.0	0.0	56.2	
			R2	R1	※※	34.0	※	108.4	39.7	44.0	0.0	0.0	0.0	7.7	54.6	
43	地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数(レセプト件数)(人口10万対)	件	策定時	H27	※※	56.8	11.1	93.4	25.2	14.0	17.3	※	※	35.8	123.6	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	67.6	※	123.4	75.6	44.7	※	89.4	※	89.0	199.6	
			R1	H30	※※	93.3	※	139.5	82.2	102.0	※	108.0	※	125.7	204.2	
			R2	R1	※※	122.0	※	160.3	93.6	200.4	※	129.2	※	167.1	204.4	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
44	がん患者の75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)	人	策定時	H28	69.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	人口動態統計による都道府県別がん死亡データ/国立がん研究センター	
			H30	H29	71.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	72.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	68.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
45	がん患者の死者数	人	策定時	H28	5831	918	320	628	1,302	235	250	194	309	582	1,093	人口動態統計/厚生労働省	
			H30	H29	5994	983	342	646	1,324	209	266	218	322	581	1,103		
			R1	H30	6088	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	5998	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
46	がん患者の5年相対生存率	%	策定時	H18~H20診断	62.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	全国がん罹患モニタリング集計2006-2008年生生存率報告(MCIJ)/国立がん研究センター	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H21~H23診断	63.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

在宅療養支援

47	末期がん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	箇所	策定時	H29.4	217	69	16	19	50	10	8	2	5	13	25	診療報酬施設基準(在宅がん医療総合診療料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	217	68	16	19	51	10	9	2	5	13	24	
			R1	R2.4	221	71	16	18	52	10	9	3	5	13	24	
			R2	R3.4	224	73	16	20	51	10	9	2	5	13	25	
48	麻薬小売業免許取得薬局数	箇所	策定時	H26.12	629	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3.4.1時点/群馬県業務課
			H30	H31.4	690	128	34	89	153	36	24	9	19	75	123	
			R1	R2.4	722	135	33	95	165	38	23	8	20	79	126	
			R2	R3.4	753	144	32	99	170	36	25	9	23	86	129	
49	緩和ケア病棟を有する病院数	箇所	策定時	H29.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1	診療報酬施設基準(緩和ケア病棟入院料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1	
			R1	R2.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1	
			R2	R3.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1	
50	緩和ケア病棟の病床数	数	策定時	H29.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25	診療報酬施設基準(緩和ケア病棟入院料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25	
			R1	R2.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25	
			R2	R3.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25	
51	緩和ケアチームのある医療機関数	箇所	策定時	H29.10	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	診療報酬施設基準(緩和ケア診療加算)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	6	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	
			R1	R2.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
			R2	R3.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
52	外来緩和ケア実施医療機関数	箇所	策定時	H29.10	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	診療報酬施設基準(外来緩和ケア管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	6	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	
			R1	R2.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
			R2	R3.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
53	がん患者指導の実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	102.9	105.9	272.2	211.4	25.0	316.3	312.5	55.6	124.5	0.0	38.3	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	333.8	396.4	367.4	274.8	203.6	534.3	784.6	98.7	140.1	377.9	386.7	
			R1	H30	416.7	342.3	396.4	249.8	211.0	679.7	2931.6	64.4	197.2	322.1	454.2	
			R2	R1	※※	412.2	377.6	274.4	261.6	877.7	2920.6	※	231.9	233.7	512.2	
54	入院緩和ケアの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	18.2	18.8	107.8	0.0	36.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	16.5	145.7	0.0	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	※	
			R1	H30	42.8	72.3	160.4	0.0	35.1	307.6	82.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
			R2	R1	33.2	59.6	138.9	0.0	32.4	112.4	115.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
55	外来緩和ケアの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	2.9	0.0	0.0	0.0	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			R1	H30	8.2	16.8	0.0	0.0	10.4	0.0	85.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
			R2	R1	7.0	17.2	0.0	0.0	7.3	0.0	70.4	0.0	0.0	0.0	0.0	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
56	がん性疼痛緩和の実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	325.6	※	251.3	192.5	384.9	389.6	190.5	322.2	302.8	332.8	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	246.2	479.2	21.5	220.4	118.4	482.3	473.6	299.9	344.1	230.3	166.5	
			R1	H30	238.3	378.3	16.2	235.2	137.0	669.2	451.2	305.1	375.2	202.1	162.5	
			R2	R1	※※	401.7	※	220.4	170.0	504.1	407.6	285.4	316.2	201.7	159.6	
57	在宅がん医療総合診療科の算定件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	0.0	0.0	※	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	※	0.0	4.9	49.6	0.0	※	0.0	0.0	※	14.5	
			R1	H30	※※	4.5	※	4.5	47.8	16.5	※	0.0	0.0	0.0	25.7	
			R2	R1	※※	6.6	0.0	4.1	52.3	※	※	0.0	0.0	※	25.5	
58	がん患者の在宅死亡割合(自宅+老人ホーム)	%	策定時	H28	13.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	15.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	20.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	17.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。

※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。

2 脳卒中に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
予防																	
1	健康診断・健康診査の受診率 (40～74歳)	%	策定時	H28	72.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1 国民生活基礎調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	72.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 (人口10万人対)	人	策定時	H26	541	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省	
			H30	H29	528	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
3	年齢調整死亡率(人口10万対)	人	策定時	H27	(男)43.3 (女)30.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「人口動態調査/厚生労働省」を基に医務課推計	
			H30	H29	(男)41.3 (女)29.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	(男)40.1 (女)28.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	(男)38.9 (女)28.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
救護																	
4	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間(脳疾患傷病者)	分	策定時	H28	38.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	統合型医療情報システム集計データ速報値(R2年)/群馬県医務課	
			H30	H30	38.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R1	37.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R2	38.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
急性期																	
5	神経内科医師数	人	策定時	H28	57	27	1	8	6	5	2	0	2	3	3	H30医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
6	脳神経外科医師数	人	策定時	H28	95	30	2	11	23	3	2	0	7	3	14	H30医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
7	救命救急センターを有する病院数	箇所	策定時	H29	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	R2.4.1時点/群馬県医務課	
			H30	H30	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
			R1	R1	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
			R2	R2	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
8	脳卒中の専門病室を有する病院数	箇所	策定時	H29.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	診療報酬施設基準(脳卒中ケアユニット入院医療管理料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0		
			R1	R2.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0		
			R2	R3.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0		
9	脳卒中の専門病室を有する病院の病床数	床	策定時	H29.4	27	6	0	3	18	0	0	0	0	0	0	診療報酬施設基準(脳卒中ケアユニット入院医療管理料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	27	6	0	3	18	0	0	0	0	0	0		
			R1	R2.4	33	6	0	9	18	0	0	0	0	0	0		
			R2	R3.4	33	6	0	9	18	0	0	0	0	0	0		
10	脳梗塞に対するt-PAIによる脳血栓溶解療法の実施可能な病院数	箇所	策定時	H29.4	11	2	0	1	2	1	0	0	2	1	2	診療報酬施設基準(超急性期脳卒中加算)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	11	2	0	1	2	1	0	0	2	1	2		
			R1	R2.4	15	2	0	2	3	1	0	1	2	1	3		
			R2	R3.4	16	2	0	3	3	1	0	1	2	1	3		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
11	退院患者平均在院日数(脳血管疾患)	日	策定時	H26	80.2	57.6	51.9	58.3	97.7	76.3	77.9	81.7	34.9	93.5	139.1	H29患者調査/厚生労働省 ※病院の退院患者平均在院日数(施設所在地)	
			H30	H29	76.5	82.3	48.7	107.6	47.6	69.7	41.1	211.6	35.9	47.5	83.5		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
急性期・回復期・維持期																	
12	リハビリテーションが実施可能な医療機関数	箇所	策定時	H29.4	109	17	7	7	28	6	5	6	10	9	14	診療報酬施設基準(脳血管疾患等リハビリテーション料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	112	17	8	7	29	5	5	7	10	9	14		
			R1	R2.4	116	19	8	7	30	5	5	7	10	9	16		
			R2	R3.4	120	20	8	7	34	5	5	6	10	9	16		
13	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	%	策定時	H26	55.9	50.1	47.7	60.9	52.8	46.4	61.3	59.7	72.2	44.0	54.3	H29患者調査/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	58.2	55.6	72.2	74.5	57.4	44.9	44.6	42.3	55.8	53.8	52.5		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

3 心筋梗塞等の心血管疾患に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
予防																
1	禁煙外来を行っている医療機関数	箇所	策定時	H29.4	279	69	12	22	71	15	13	8	6	21	42	診療報酬施設基準(ニコチン依存症管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	277	70	11	21	75	13	10	6	6	22	43	
			R1	R2.4	286	69	12	22	80	13	11	7	6	22	44	
			R2	R3.4	294	71	13	24	82	13	11	7	6	22	45	
2	特定健康診査の実施率	%	策定時	H27	49.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(厚生労働省)
			H30	H28	50.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	51.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	H30	53.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	特定保健指導の実施率	%	策定時	H27	13.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(厚生労働省)
			H30	H28	14.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	15.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	H30	18.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万対)	人	策定時	H26	541	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省
			H30	H29	528	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	脂質異常症の年齢調整外来受療率(人口10万対)	人	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省
			H30	H29	98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	糖尿病患者の年齢調整外来受療率(人口10万対)	人	策定時	H26	191	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省
			H30	H29	161	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	喫煙率	%	策定時	H28	(男)40.5 (女)12.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	虚血性心疾患患者の年齢調整死亡率(人口10万対)	人	策定時	H27	(男)12.7 (女)4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H27は人口動態調査特殊報告/厚生労働省 ※それ以外は人口動態調査/厚生労働省を基に医療課推計	
			H30	H29	(男)11.1 (女)5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	(男)11.0 (女)5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	(男)10.9 (女)4.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
救護																
9	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	分	策定時	H28	36.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁
			H30	H29	36.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	36.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	37.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
10	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	件	策定時	H28	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁
			H30	H29	58	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別									出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生		太田・館林
急性期																
11	循環器内科医師数	人	策定時	H26	161	64	6	12	36	10	9	0	3	7	14	H30医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省
			H30	H28	171	71	5	12	36	11	6	0	6	8	16	
			R1	H30	175	74	7	12	33	9	9	0	4	9	18	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	心臓血管外科医師数	人	策定時	H26	45	15	8	6	10	0	0	0	1	0	5	H30医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省
			H30	H28	44	17	7	6	7	0	0	0	1	0	6	
			R1	H30	43	14	6	7	9	0	0	0	1	1	5	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	救命救急センターを有する病院数	箇所	策定時	H28	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	R3.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H30	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
			R1	R1	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
			R2	R2	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
14	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	219.9	323.0	106.1	83.4	376.7	342.9	131.6	0.0	164.5	90.4	153.1	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	232.4	346.7	163.6	104.3	391.5	193.5	141.2	0.0	221.5	155.6	152.8	
			R1	H30	210.2	312.6	145.6	87.2	340.0	254.6	147.1	0.0	181.0	140.0	147.0	
			R2	R1	218.7	299.3	237.6	91.3	358.4	311.4	136.3	0.0	188.9	131.5	145.2	
15	来院後90分以内の冠動脈再開通達成件数[レセプト件数]	件	策定時	H27	※※	168	※	32	114	36	25	0	15	16	105	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	544	142	16	40	127	24	41	0	22	31	101	
			R1	H30	559	125	21	23	127	29	34	0	31	31	138	
			R2	R1	541	126	34	24	123	34	26	0	20	24	130	
16	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数[レセプト件数]	件	策定時	H27	※※	69	37	42	55	0	0	0	15	※	28	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	175	51	15	37	36	0	0	0	16	0	20	
			R1	H30	206	70	18	42	30	0	0	0	14	0	32	
			R2	R1	※※	88	17	43	32	0	0	0	※	0	28	
17	大動脈バルーンパンピング法が実施可能な病院数	箇所	策定時	H29.4	34	7	2	3	7	1	1	1	3	3	5	診療報酬施設基準(大動脈バルーンパンピング法)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	31	6	2	3	6	1	1	1	3	3	5	
			R1	R2.4	31	6	2	3	6	1	1	1	3	3	5	
			R2	R3.4	29	6	2	3	6	1	1	0	3	2	5	
18	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	箇所	策定時	H29.4	16	4	2	2	3	1	1	0	1	1	1	診療報酬施設基準(心大血管疾患リハビリテーション料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	20	5	2	2	3	1	2	0	2	1	2	
			R1	R2.4	21	5	2	2	5	1	1	0	2	1	2	
			R2	R3.4	22	5	2	2	6	1	1	0	2	1	2	
19	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	178.7	377.4	353.5	264.6	85.5	203.0	98.4	0.0	295.9	0.0	78.9	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	176.3	349.1	435.4	220.8	78.9	20.8	111.3	0.0	296.6	42.3	126.6	
			R1	H30	194.6	400.9	449.9	200.7	77.3	110.6	89.6	0.0	386.3	65.1	144.8	
			R2	R1	224.4	473.6	695.2	213.9	90.4	63.2	113.6	0.0	327.1	74.8	150.4	
20	退院患者平均在院日数(虚血性心疾患)	日	策定時	H26	5	4.7	8.6	14.6	4.3	9.3	10.0	5.7	7.0	3.8	8.3	H29患者調査/厚生労働省
			H30	H29	9.4	4.4	4.0	8.2	5.2	5.7	12.9	29.8	3.8	7.3	25.1	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別									出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生		太田・館林
回復期																
21	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	%	策定時	H26	93	95	89	94	94	88	86	-	85	94	94	レセプト情報・特定健診等情報データベース(H29患者調査)/厚生労働省特別集計
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	94	95	95	91	94	100	100	50	93	94	93	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
22	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	377.1	39.4	271.8	161.6	※	0.0	0.0	28.6	0.0	54.1	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	448.4	126.9	282.1	200.6	0.0	※	0.0	81.3	※	68.8	
			R1	H30	※※	357.9	188.6	258.7	187.4	0.0	0.0	0.0	374.2	※	57.3	
			R2	R1	※※	348.1	196.1	225.1	199.3	※	0.0	0.0	535.8	※	86.8	

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。

※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。

4 糖尿病に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
発症予防・早期発見																	
1	特定健康診査の実施率	%	策定時	H27	49.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(厚生労働省)
			H30	H28	50.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	51.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H30	53.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	特定保健指導の実施率	%	策定時	H27	13.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(厚生労働省)	
			H30	H28	14.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	15.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H30	18.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
初期・安定期治療																	
3	糖尿病内科(代謝内科)の医師数	人	策定時	H28	56	30	1	3	11	1	1	0	2	1	6	H30医師・歯科医師・薬剤師統計/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	55	28	1	4	13	1	1	0	2	1	4		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	糖尿病内科(代謝内科)を標榜する医療機関数	箇所	策定時	H26	28	4	0	2	9	1	1	1	3	3	4	(特)医療施設調査/医政局地域医療計画課	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	35	4	2	3	9	1	1	2	3	3	7		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	糖尿病患者の年齢調整外来受療率(人口10万対)	人	策定時	H26	191	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省	
			H30	H29	161	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	地域連携クリティカルパスを導入する病院	箇所	策定時	H28	10	3	0	1	2	0	0	0	2	0	2	H28群馬県医療施設機能調査	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	地域連携クリティカルパスを導入する医科診療所	箇所	策定時	H28	90	34	4	24	16	3	0	1	0	3	5	H28群馬県医療施設機能調査	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	治療継続者の割合の増加	%	策定時	H28	62.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	年齢調整死亡率(人口10万対)	%	策定時	H27	(男)6.6 (女)2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H27は人口動態調査特殊報告/厚生労働省 ※それ以外は人口動態調査/厚生労働省を基に医療課推計	
			H30	H29	(男)7.3 (女)4.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	(男)6.6 (女)3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	(男)7.3 (女)3.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
専門治療																
10	教育入院を行う医療機関数	箇所	策定時 H28	33	6	2	3	10	0	2	2	4	1	3	H28群馬県医療施設機能調査	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
11	1型糖尿病に対する専門的治療を行う医療機関数	箇所	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時 H30	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2 R1	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
12	退院患者平均在院日数(糖尿病)	日	策定時 H26	17.1	8.1	14.4	18.6	15.8	15.9	10.7	10.3	23.4	49.9	26.6	H29患者調査/厚生労働省	
			H30 H29	30.7	10.2	37.1	33.5	16.8	35.0	11.4	21.3	37.5	35.6	103.8		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
慢性合併症治療																
13	糖尿病腎症による新規透析導入患者数	人	策定時 H27	325	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	わが国の慢性透析療法 の現況2019年12月31日 現在/日本透析医学会	
			H30 H29	352	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1 H30	314	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2 R1	343	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
14	糖尿病性腎症に対する人工透析実施件数[レセプト件数]	件	策定時 H27	38,792	6,890	2,016	5,907	8,395	1,648	1,219	888	1,767	3,610	6,452	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計	
			H30 H29	40,832	6,982	2,270	6,241	8,833	1,636	1,296	873	1,956	3,687	7,058		
			R1 H30	41,583	6,832	2,320	6,307	8,941	1,846	1,334	912	1,915	3,763	7,413		
			R2 R1	42,482	6,987	2,490	6,118	9,148	1,926	1,485	833	1,970	3,924	7,601		
15	糖尿病足病変の管理が可能な医療機関数[糖尿病合併症管理料の医療機関数]	箇所	策定時 H29.4	26	9	1	2	4	1	2	2	2	2	1	診療報酬施設基準(糖尿病合併症管理料)/関東信越厚生局	
			H30 H30.3	26	9	1	2	4	1	2	2	2	2	1		
			R1 H31.3	26	8	1	2	4	1	2	2	2	2	2		
			R2 R2.3	28	8	1	2	4	1	2	2	3	2	3		
16	糖尿病足病変に対する管理[糖尿病合併症管理料のレセプト件数]	件	策定時 H27	3,081	1,396	0	705	53	83	30	431	101	264	18	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計	
			H30 H29	6,004	1,646	30	608	2,703	87	49	370	137	362	12		
			R1 H30	5,694	1,399	16	572	2,566	77	21	369	188	418	68		
			R2 R1	※※	1,267	※	524	1,536	84	86	341	385	395	59		
17	糖尿病網膜症手術件数[レセプト件数]	件	策定時 H27	2,154	663	354	194	392	73	56	25	90	120	187	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計	
			H30 H29	1,803	560	96	172	465	41	66	32	71	160	140		
			R1 H30	1,694	525	114	189	437	38	34	21	77	128	131		
			R2 R1	1,705	490	117	211	406	30	59	21	37	165	169		
18	糖尿病患者の新規下肢切断術の件数[レセプト件数]	件	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時 H30	118	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2 R1	123	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。

※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。

5 精神疾患に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
予防・アクセス																	
1	かかりつけ医うつ病対応力向上研修参加者数	人	策定時	H28	534	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2参加者数/群馬県障害政策課
			H30	H30	651	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1	714	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2	765	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数(累計)	人	策定時	H28	584	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2参加者数/群馬県健康長寿社会づくり推進課	
			H30	H30	775	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	843	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	857	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	認知症サポート医養成研修修了者数(累計)	人	策定時	H28	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2参加者数/群馬県健康長寿社会づくり推進課	
			H30	H30	144	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	174	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	178	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉相談等の被指導延人員	人	策定時	H27	6,688	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H30地域保健・健康増進事業報告/厚生労働省	
			H30	H29	5,962	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H30	4,504	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	精神保健福祉センターにおける相談等の活動(相談の延人員)	人	策定時	H27	269	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1衛生行政報告例/厚生労働省	
			H30	H29	186	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	233	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	246	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉訪問指導の被指導延人員	人	策定時	H27	2,662	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H30地域保健・健康増進事業報告/厚生労働省	
			H30	H29	2,198	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H30	2,033	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	精神保健福祉センターにおける訪問指導の延人員	人	策定時	H27	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1衛生行政報告例/厚生労働省	
			H30	H29	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
治療・回復・社会復帰																	
8	精神科訪問看護を提供する病院数	か所	策定時	H26	15	1	4	2	1	0	1	0	1	1	3	H29医療施設(静態)調査/厚生労働省	
			H30	H29	15	1	4	3	1	0	1	1	1	1	2		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	精神科訪問看護を提供する診療所数	か所	策定時	H26	6	0	0	1	2	0	1	0	0	0	2	H29医療施設(静態)調査/厚生労働省	
			H30	H29	10	2	0	2	1	0	1	0	0	0	4		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
10	精神科デイケア等の利用者数(延利用者数)	人	策定時	H26	7,224	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H26精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
11	精神科訪問看護の利用者数(延利用者数)	人	策定時	H26	601	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H26精神保健福祉資料/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	治療抵抗性統合失調症治療薬を精神病床の入院で使用した病院数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2		0-2
13	治療抵抗性統合失調症治療薬を外来で使用した医療機関数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2		0-2
14	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を実施する病院数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
15	認知行動療法を外来で実施した医療機関数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	3	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-		-
16	認知症疾患医療センターの指定数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	13	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1		
17	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定した精神病床を持つ病院数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2		0-2
18	依存症専門医療等機関(依存症専門医療機関、依存症治療拠点機関)数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
19	重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0		0
20	依存症集団療法を外来で算定された医療機関数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	H29	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		0
21	高次脳機能障害支援拠点機関数	か所	策定時	H26	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R1	H29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
22	摂食障害治療支援センター数	か所	策定時														施設数/群馬県障害政策課 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
23	摂食障害入院医療管理加算を算定された病院数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30															
			変更時															
			R2	H29	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0			
24	てんかん診療拠点機関数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30															
			変更時															
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
25	精神病床における急性期(3ヶ月未満)入院需要(患者数)	人	策定時	H26	747	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省		
			H30	H28	697	134	158	106	144	-	36	12	-	19	88			
			R1	H29	593	134	86	92	148	-	32	8	-	13	80			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
26	精神病床における回復期(3ヶ月以上1年未満)入院需要(患者数)	人	策定時	H26	662	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省		
			H30	H28	810	158	197	120	139	-	52	27	-	34	83			
			R1	H29	891	171	166	148	142	-	69	23	-	61	111			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
27	精神病床における慢性期(1年以上)入院需要(患者数)	人	策定時	H26	3,259	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省		
			H30	H28	3,018	531	559	402	571	-	253	156	-	218	328			
			R1	H29	2,986	541	576	387	569	-	247	155	-	201	310			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
28	精神病床における慢性期入院需要(65歳以上患者数)	人	策定時	H26	1,763	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省		
			H30	H28	1,661	292	260	217	326	-	131	99	-	146	190			
			R1	H29	1,699	310	290	215	330	-	132	95	-	139	188			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
29	精神病床における慢性期入院需要(65歳未満患者数)	人	策定時	H26	1,496	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省		
			H30	H28	1,357	239	299	185	245	-	122	57	-	72	138			
			R1	H29	1,287	231	286	172	239	-	115	60	-	62	122			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
30	精神病床における入院需要(患者数)	人	策定時	H26	4,668	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省		
			H30	H28	4,525	823	914	628	854	-	341	195	-	271	499			
			R1	H29	4,470	846	828	627	859	-	348	186	-	275	501			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
31	地域移行に伴う基盤整備量(利用者数)	人	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)			
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-		
32	地域移行に伴う基盤整備量(65歳以上利用者数)	人	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (今後、厚生労働省から提供される予定)			
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
33	地域移行に伴う基盤整備量(65歳未満利用者数)	人	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (今後、厚生労働省から提供される予定)
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
34	精神病床における入院後3か月時点の退院率	%	策定時	H26	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省
			H30	H28	64	67	65	78	59	-	58	86	-	50	43		
			R1	H29	61	59	60	60	63	-	53	33	-	55	70		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
35	精神病床における入院後6か月時点の退院率	%	策定時	H26	80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省
			H30	H28	80	83	83	92	75	-	68	86	-	59	75		
			R1	H29	78	76	82	74	76	-	67	33	-	55	89		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
36	精神病床における入院後1年時点の退院率	%	策定時	H26	88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省
			H30	H28	89	91	89	95	84	-	84	86	-	77	93		
			R1	H29	85	84	89	82	85	-	73	67	-	82	89		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
37	平均地域生活日数	日	策定時													(今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

精神科救急

38	精神科救急医療施設数、外来対応施設数及び身体合併症対応施設数	か所	策定時													(今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)
			H30													
			変更時													
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
39	精神科救急入院料を算定した病院数	か所	策定時													(今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)
			H30													
			変更時													
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40	精神科救急情報センターへの通報件数	件	策定時	H28	444	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2通報件数/群馬県障害政策課
			H30	H30	500	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	547	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	581	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
41	精神科救急医療の診療件数	件	策定時	H28	874	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H30診療件数/群馬県障害政策課
			H30	H30	1,202	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
42	精神科救急医療の診療件数のうち入院件数	件	策定時	H28	470	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H30入院件数/群馬県障害政策課
			H30	H30	493	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
身体合併症																
43	救命救急センターで「精神科」を有する施設数	か所	策定時	H26	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	H29	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
44	入院を要する救急医療体制で「精神科」を有する施設数	か所	策定時	H26	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29医療施設(静態)調査/厚生労働省	
			H30	H29	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
45	精神病床を有する一般病院数	か所	策定時	H28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	R3.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H30	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R1	R1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R2	R2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
46	身体合併症対応施設(特例病床)	か所	策定時	H29	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	施設数/群馬県障害政策課	
			H30	H30	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R1	R1	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R2	R2	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0		
47	精神科リエゾンチームを持つ病院数	か所	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
災害精神科医療																
48	DPATチーム数	チーム	策定時	H28	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	チーム数/群馬県障害政策課	
			H30	H30	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
49	災害拠点精神科病院	か所	策定時	H28	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	病院数/群馬県障害政策課	
			H30	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R1	R1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R2	R2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
自殺対策																
50	自殺死亡率(人口10万対)	人	策定時	H28	20.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1人口動態統計/群馬県健康福祉課	
			H30	H29	17.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	17.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	18.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※H26精神保健福祉資料/厚生労働省については、NDB(レセプト情報・特定健診等情報データベース)を使用しているため、

医療機関数が0~2か所、患者数が0~9人の場合は特定数の表示が不可となっているため、県計と内訳が一致しない。

6 救急医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
救護																	
1	救急救命士の数	人	策定時	H29	467	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁
			H30	H30	483	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	511	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	509	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	住民の救急蘇生法講習の受講率 (人口1万対)	人	策定時	H28	94.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	98.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	AEDの公共施設における設置台数	台	策定時	H29	2,555	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	AEDの設置状況等調査(R2.6.1)/群馬県医務課	
			H30	H30	2,620	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	2,706	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	2,792	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	救急車の稼働台数	台	策定時	H29	111	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁	
			H30	H30	112	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	113	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	113	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	救急救命士が同乗している救急車の割合	%	策定時	H29	95.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁	
			H30	H30	93.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	97.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	97.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	救急患者搬送数	件	策定時	H28	82,621	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	85,113	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	88,225	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	86,402	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	一般市民が目撃した心肺停止傷病者のうち一般市民による心肺蘇生法実施率	%	策定時	H28	48.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	63.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	56.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	59.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	件	策定時	H28	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	分	策定時	H28	36.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	36.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	36.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	37.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
10	重症以上傷病者において、救急車で搬送する病院が決定するまでに、要請開始から30分以上を要した件数及び全搬送件数に占める割合(受入困難事例)	件(%)	策定時	H28	279 (3.4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和元年中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査	
			H30	H29	345 (3.5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	366 (3.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	355 (3.6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
11	重症以上傷病者において、救急車で搬送する病院が決定するまでに、4医療機関以上に要請を行った件数及び全搬送件数に占める割合(受入困難事例)	件 (%)	策定時	H27	151 (1.8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和元年中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査
			H30	H29	174 (1.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	174 (1.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	192 (1.9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
12	心肺機能停止傷病者の1か月後の予後(1か月後生存率)	%	策定時	H28	13.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	12.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	15.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	10.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
13	心肺機能停止傷病者の1か月後の予後(1か月後社会復帰率)	%	策定時	H28	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R2年版)/総務省消防庁		
			H30	H29	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
14	救急車の受入件数	件	策定時												救急医療提供体制の現況調及び救命救急センターの現況調べ/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時	H30	71,739	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R2	R1		-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	

救命医療

15	救命救急センターの数	箇所	策定時	H29	4	2	0	0	1	0	0	0	0	1	R2.4.1時点/群馬県医務課	
			H30	H30	4	2	0	0	1	0	0	0	0	1		
			R1	R1	4	2	0	0	1	0	0	0	0	1		
			R2	R2	4	2	0	0	1	0	0	0	0	1		
16	特定集中治療室を有する医療機関数	箇所	策定時	H29.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	1	診療報酬施設基準(特定集中治療室管理料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	1		
			R1	R2.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	1		
			R2	R3.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	1		
17	特定集中治療室の病床数	床	策定時	H29.4	57	23	8	8	6	0	0	0	0	12	診療報酬施設基準(特定集中治療室管理料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	75	41	8	8	6	0	0	0	0	12		
			R1	R2.4	75	41	8	8	6	0	0	0	0	12		
			R2	R3.4	77	41	8	8	8	0	0	0	0	12		
18	県の救命救急センターの充実度評価S及びAの割合	%	策定時	H29	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度「救命救急センターの評価結果」/厚生労働省 (※計画変更により指標変更)	
			H30	H30	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			変更時	R1	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	救急医療機関間の転院搬送件数	件	策定時												救急医療提供体制の現況調/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H29	8,583	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1		-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
20	ドクターヘリ(救急医療用ヘリコプター)運航回数	回	策定時	H28	776	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度/群馬県医務課	
			H30	H30	947	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	865	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	578	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
21	2次救急医療機関等の救急医療機関やかかりつけ医、介護施設等の関係機関が参加したメディカルコントロール協議会の開催回数	回	策定時														NDBデータベース/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時	H28	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

入院救急医療

22	2次救急医療機関の数	箇所	策定時	H29.4	82	11	5	9	22	5	2	7	7	6	8	救急医療体制調査/群馬県医務課
			H30	H31.4	82	11	5	9	22	5	2	7	7	6	8	
			R1	H31.4	81	11	5	9	22	5	2	7	7	5	8	
			R2	R2.4	81	12	5	9	21	5	2	7	7	5	8	

初期救急医療

23	休日夜間急患センターの数	箇所	策定時	H29.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	救急医療体制調査/群馬県医務課
			H30	H31.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	
			R1	H31.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	
			R2	R2.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	

7 災害医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
災害拠点病院																
1	災害拠点病院の数	箇所	策定時	H28	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	R3.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R1	R2.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R2	R3.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
2	全ての施設が耐震化された病院の数	箇所	策定時	H28	16	3	1	2	2	1	1	1	2	1	2	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H31.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R1	R2.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R2	R3.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
3	病院敷地内にヘリポートを有している病院の割合	%	策定時	H28	41.2	75.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H31.3	41.2	75.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
			R1	R2.3	47.1	75.0	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
			R2	R3.3	47.1	75.0	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
4	基幹災害拠点病院が、地域災害拠点病院の職員に対して実施した災害医療研修(実働回数×人数)	回人	策定時	H28	224	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	231	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R2.3	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	基幹災害拠点病院における県内の災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数	回	策定時	H28	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R2.3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	災害時の医療チーム等の受入を想定し、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う災害実働訓練実施回数	回	策定時	H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	R3.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
			R1	R2.3	6	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	
			R2	R3.3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
7	被災した状況を想定した災害実働訓練を実施した病院の割合	%	策定時	H28	88.2	75.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H31.3	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
			R1	R2.3	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
			R2	R3.3	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
災害拠点病院以外の病院																
8	全ての施設が耐震化された病院の割合	%	策定時	H28	77.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H30.9	82.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1.11	83.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.8	85.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	業務継続計画を策定している病院の割合	%	策定時	H28	9.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課	
			H30	H30.10	9.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R2.3	17.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R3.3	23.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
10	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	%	策定時	H28	45.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	69.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R2.3	65.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R3.3	26.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
11	災害時の医療チーム等の受入を想定し、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う災害実働訓練実施回数	回	策定時	H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	R3.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
			R1	R2.3	6	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	
			R2	R3.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県																	
12	DMAT配備病院数	箇所	策定時	H28	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2	R3.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2		
			R1	R2.3	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2		
			R2	R3.3	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2		
13	DMATチーム数	チーム	策定時	H28	50	23	2	3	5	2	2	1	4	2	6	R3.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	62	29	3	4	6	2	2	1	5	3	7		
			R1	R2.3	63	29	3	5	6	2	1	1	6	2	8		
			R2	R3.3	63	29	3	5	6	2	1	1	6	2	8		
14	DMATを構成する医療従事者の数	人	策定時	H28	238	102	23	19	8	10	10	7	23	8	28	R3.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	299	129	14	26	30	11	9	9	27	14	30		
			R1	R2.3	325	140	15	29	34	11	10	9	30	13	34		
			R2	R3.3	406	167	28	34	43	11	12	15	29	18	49		
15	DPATチーム数	チーム	策定時	H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	R3.3.31時点/群馬県障害政策課	
			H30	H31.3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R2.3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R3.3	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16	災害医療コーディネーター認定者数	人	策定時												R3.3.31時点/群馬県医務課 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時														
			R2	R3.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
17	災害時小児周産期リエゾン認定者数	人	策定時												都道府県調査/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時	R1.8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R2	R3.3	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
18	都道府県災害対策本部や医療本部で関係機関との連携を確認する災害訓練の実施回数	回	策定時												NDBデータベース/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時	H30.9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
19	災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県が派遣調整本部のコーディネート機能の確認を行う災害実働訓練実施回数	回	策定時	H28	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3.3.31時点/群馬県医務課		
			H30	H31.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R2.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
20	広域医療搬送拠点臨時医療施設の数	箇所	策定時	H28	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	R3.3.31時点/群馬県医務課		
			H30	H31.3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R2.3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R3.3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-			

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
21	医療従事者への災害医療教育の実施回数	回	策定時														都道府県調査／厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	H31	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
22	地域住民への災害医療教育の実施回数	回	策定時														都道府県調査／厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	H31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

8 へき地医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
へき地の現状																
1	無医地区	箇所	策定時	H29.7	7	-	1	-	-	-	-	3	3	-	-	無医地区等調査/群馬県 医務課
			H30	H29.7	7	-	1	-	-	-	-	3	3	-	-	
			R1	R1.10	6	-	1	-	-	-	-	3	2	-	-	
			R2	R1.10	6	-	1	-	-	-	-	3	2	-	-	
2	準無医地区	箇所	策定時	H29.7	5	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	無医地区等調査/群馬県 医務課
			H30	H29.7	5	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	
			R1	R1.10	6	-	-	-	1	1	1	1	2	-	-	
			R2	R1.10	6	-	-	-	1	1	1	1	2	-	-	
3	無歯科医地区	箇所	策定時	H29.7	5	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	無医地区等調査/群馬県 医務課
			H30	H29.7	5	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	
			R1	R1.10	8	-	-	-	-	1	-	4	3	-	-	
			R2	R1.10	8	-	-	-	-	1	-	4	3	-	-	
4	準無歯科医地区	箇所	策定時	H29.7	5	-	-	-	1	-	1	2	1	-	-	無医地区等調査/群馬県 医務課
			H30	H29.7	5	-	-	-	1	-	1	2	1	-	-	
			R1	R1.10	4	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	
			R2	R1.10	4	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	
5	一人医師地区	箇所	策定時	H29.7	9	-	-	-	1	-	5	3	-	-	無医地区等調査/群馬県 医務課	
			H30	H29.7	9	-	-	-	1	-	5	3	-	-		
			R1	R1.10	14	-	-	-	3	-	5	6	-	-		
			R2	R1.10	14	-	-	-	3	-	5	6	-	-		
へき地診療																
6	へき地診療所の数	箇所	策定時	H28	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-	へき地医療現況調査/群馬県 医務課	
			H30	H29	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-		
			R1	H30	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-		
			R2	R1	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-		
7	へき地診療所の医師数	人	策定時	H28	8.97	-	-	-	0.3	3.47	-	5.2	-	-	へき地医療現況調査/群馬県 医務課	
			H30	H29	8.50	-	-	-	0.3	3.00	-	5.2	-	-		
			R1	H30	7.70	-	-	-	0.3	3.2	-	4.2	-	-		
			R2	R1	7.60	-	-	-	0.20	3.20	-	4.20	-	-		
8	へき地診療所の病床数	床	策定時	H29	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	群馬県医務課調べ	
			H30	H30	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-		
			R1	R1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	へき地歯科診療所の数 (※へき地診療所において、歯科が 標榜科目の一つである場合を含む)	箇所	策定時	H28	3	-	-	-	2	-	1(※)	-	-	へき地医療現況調査/群馬県 医務課		
			H30	H29	3	-	-	-	2	-	1(※)	-	-			
			R1	H30	3	-	-	-	2	-	1(※)	-	-			
			R2	R1	3	-	-	-	2	-	1(※)	-	-			
10	へき地診療所における訪問診療 の実施回数	回	策定時											県医務課 へき地医療現況調査 (※計画変更により指標を 新規追加)		
			H30													
			変更時	R1	685	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R2	R1	685	-	-	-	-	-	-	-	-		-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
11	へき地診療所における往診の実施回数	回	策定時														県医務課 (※計画変更により指標を新規追加) へき地医療現況調査
			H30														
			変更時	R1	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

へき地診療の支援医療

12	へき地医療拠点病院の数	箇所	策定時	H28	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	へき地医療現況調査/群馬県医務課
			H30	H29	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	
			R1	H30	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	
			R2	R1	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	
13	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実施回数(代診医含む)	回	策定時	H28	61	-	-	-	-	-	-	61	-	-	-	へき地医療支援機構担当医師経費補助金実績報告書
			H30	H30	34	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	
			R1	R1	26	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	
			R2	R2	16	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	
14	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実日数(代診医含む)	日	策定時	H28	31.0	-	-	-	-	-	-	31.0	-	-	-	へき地医療支援機構担当医師経費補助金実績報告書
			H30	H30	21.0	-	-	-	-	-	-	21.0	-	-	-	
			R1	R1	16.0	-	-	-	-	-	-	16.0	-	-	-	
			R2	R2	11.5	-	-	-	-	-	-	11.5	-	-	-	
15	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数	回	策定時	H28	155	-	-	-	-	-	-	155	-	-	へき地医療拠点病院運営費補助金実績報告書	
			H30	H30	156	-	-	-	-	-	-	156	-	-		
			R1	R1	156	-	-	-	-	-	-	156	-	-		
			R2	R2	156	-	-	-	-	-	-	156	-	-		
16	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実日数	日	策定時	H28	78.7	-	-	-	-	-	-	78.7	-	-	へき地医療拠点病院運営費補助金実績報告書	
			H30	H30	79.2	-	-	-	-	-	-	79.2	-	-		
			R1	R1	79.2	-	-	-	-	-	-	79.2	-	-		
			R2	R2	79.2	-	-	-	-	-	-	79.2	-	-		
17	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療延べ受診患者数	人	策定時	H28	1,127	-	-	-	-	-	-	1,127	-	-	群馬県医務課調べ	
			H30	H30	801	-	-	-	-	-	-	801	-	-		
			R1	R1	953	-	-	-	-	-	-	953	-	-		
			R2	R2	830	-	-	-	-	-	-	830	-	-		
18	へき地医療支援機構からへき地への医師派遣実施回数(代診医含む)	回	策定時	H28	61	-	-	-	-	-	-	61	-	-	へき地医療支援機構担当医師経費補助金実績報告書	
			H30	H30	34	-	-	-	-	-	-	34	-	-		
			R1	R1	26	-	-	-	-	-	-	26	-	-		
			R2	R2	16	-	-	-	-	-	-	16	-	-		
19	へき地医療支援機構における専任担当官のへき地医療支援業務従事日数	日/年	策定時	H28	9.5	-	-	-	-	-	-	9.5	-	-	へき地医療支援機構担当医師経費補助金実績報告書	
			H30	H30	10.8	-	-	-	-	-	-	10.8	-	-		
			R1	R1	10.6	-	-	-	-	-	-	10.8	-	-		
			R2	R2	6.8	-	-	-	-	-	-	6.8	-	-		
20	へき地における在宅歯科連携室	箇所	策定時	H28	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	在宅歯科医療連携室整備事業実績報告書	
			H30	H30	6	1	-	-	1	1	1	-	-	2		
			R1	R1	7	1	-	-	1	1	1	-	-	1		
			R2	R2	7	1	-	-	1	1	1	-	-	1		

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。

※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。

9 周産期医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
一般分娩取扱医療機関・地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター																
1	分娩を取り扱う病院数	箇所	策定時	H29	17	5	2	1	2	2	1	1	1	1	1	群馬県医務課調べ (各年度4月1日現在)
			H30	H30	17	5	2	1	2	2	1	1	1	1		
			R1	R1	15	4	2	1	2	2	1	-	1	1	1	
			R2	R2	15	4	2	1	2	2	1	-	1	1	1	
2	分娩を取り扱う診療所数	箇所	策定時	H29	20	3	1	4	5	-	-	-	1	2	4	群馬県医務課調べ (各年度4月1日現在)
			H30	H30	19	3	1	3	5	-	-	-	1	2	4	
			R1	R1	19	3	1	3	5	-	-	-	-	3	4	
			R2	R2	19	3	1	3	5	-	-	-	-	3	4	
3	医療施設に従事する産科医及び産婦人科医の数	人	策定時	H28	152	57	7	14	31	6	6	2	6	9	14	医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	169	64	6	15	32	8	7	2	7	11	17	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医の数(常勤換算)	人	策定時	H26	133.1	46.8	7.0	12.0	26.1	5.2	5.9	2.3	5.6	11.7	10.5	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	H29	141.8	56.0	6.1	14.0	27.9	5.4	5.2	1.2	5.6	9.7	10.7	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	分娩取扱施設に勤務する助産師の数(常勤換算)	人	策定時	H26	348.9	115.4	22.3	33.2	63.9	11.0	16.9	5.0	17.6	28.6	35.0	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	H29	288.8	93.3	18.8	30.7	60.6	14.7	17.2	5.1	15.0	-	33.4	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	出生数	人	策定時	H28	13,661	2,486	790	1,891	3,244	359	357	273	475	962	2,824	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	13,279	2,329	752	1,869	3,300	354	359	240	441	862	2,773	
			R1	H30	12,922	2,358	1,798	425	744	3,032	371	354	271	845	2,724	
			R2	R1	11,901	2,212	671	1,768	2,830	348	285	221	402	760	2,404	
7	出生率(人口千対)	人	策定時	H28	7.1	7.4	7.0	7.7	7.6	5.3	5.0	4.9	5.8	5.9	7.0	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	6.9	7.0	6.7	7.6	7.7	5.2	5.1	4.4	5.4	5.3	6.9	
			R1	H30	6.6	7.1	7.3	5.3	6.7	7.1	5.5	5.1	5.1	5.3	6.8	
			R2	R1	6.3	6.6	6.1	7.2	6.7	5.2	4.1	4.2	5.1	4.8	6.0	
8	低出生体重児(2,500g未満)出生数	人	策定時	H28	1,234	231	65	166	297	33	31	32	49	96	234	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	1,268	253	68	179	306	29	33	17	41	100	242	
			R1	H30	1,271	217	78	199	287	33	40	35	43	82	257	
			R2	R1	1,136	226	74	148	264	35	24	28	36	83	218	
9	低出生体重児(2,500g未満)出生率(出生千対)	人	策定時	H28	90.3	92.9	82.3	87.8	91.6	91.9	86.8	117.2	103.2	99.8	82.9	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	95.5	108.6	90.4	95.8	92.7	81.9	91.9	70.8	93.0	116.0	87.3	
			R1	H30	98.4	92.0	104.8	110.7	94.7	88.9	113.0	129.2	101.2	97.0	94.3	
			R2	R1	95.5	102.2	110.3	83.7	93.3	100.6	84.2	126.7	89.6	109.2	90.7	
10	周産期死亡率(出生+妊娠満22週以後の死産千対)	人	策定時	H28	3.5	4.0	3.8	1.6	2.5	8.3	0.0	3.7	8.4	3.1	4.6	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	4.1	5.1	7.9	1.6	1.5	5.6	5.5	-	6.8	9.2	5.0	
			R1	H30	2.1	3.0	1.3	3.3	2.0	0.0	5.6	0.0	4.7	0.0	1.1	
			R2	R1	4.9	5.0	7.4	4.5	3.5	2.9	7.0	0.0	12.3	5.2	5.0	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
11	妊娠満22週以後の死産率(出生+妊娠満22週以後の死産千対)	人	策定時	H28	2.8	2.8	3.8	1.1	1.8	8.3	0.0	0.0	8.4	3.1	3.5	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	3.2	4.3	8.0	1.6	1.2	5.6	5.6	0.0	4.5	3.5	4.0	
			R1	H30	1.6	2.1	0.0	2.2	2.0	0.0	5.6	0.0	4.7	0.0	0.7	
			R2	R1	3.9	4.5	7.4	2.8	2.8	2.9	7.0	0.0	9.9	3.9	3.3	
12	早期新生児死亡率(出生千対)	人	策定時	H28	0.7	1.2	0.0	0.5	0.6	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	1.1	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	0.9	0.9	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	2.3	5.8	1.1	
			R1	H30	0.5	0.8	0.6	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	
			R2	R1	1.0	0.5	0.0	1.7	0.7	0.0	0.0	0.0	2.5	1.3	1.7	
13	新生児死亡率(出生千対)	人	策定時	H28	0.9	1.6	0.0	0.5	0.6	0.0	0.0	3.7	0.0	1.0	1.1	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	1.3	1.3	0.0	0.5	0.6	2.8	2.8	0.0	2.3	5.8	1.1	
			R1	H30	0.6	0.8	1.7	0.0	1.3	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.4	
			R2	R1	1.2	0.5	0.0	1.7	1.1	0.0	0.0	0.0	2.5	1.3	2.1	
14	妊産婦死亡率(出産10万対)	人	策定時	H28	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター

15	NICU(診療報酬加算)を有する病院数	箇所	策定時	H29	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	群馬県医務課調べ(各年度4月1日現在)	
			H30	H30	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1		
			R1	R1	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1		
			R2	R2	5	2	1	-	-	-	-	-	-	1	1		
16	NICU(診療報酬加算)を有する病床数	床	策定時	H29	42	9	15	-	-	-	-	-	-	12	6	群馬県医務課調べ(各年度4月1日現在)	
			H30	H30	42	9	15	-	-	-	-	-	-	12	6		
			R1	R1	42	9	15	-	-	-	-	-	-	12	6		
			R2	R2	51	18	15	-	-	-	-	-	-	12	6		
17	MFICU(診療報酬加算)を有する病院数	箇所	策定時	H29	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	群馬県医務課調べ(各年度4月1日現在)	
			H30	H30	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18	MFICU(診療報酬加算)を有する病床数	床	策定時	H29	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	群馬県医務課調べ(各年度4月1日現在)	
			H30	H30	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	母体搬送数(送り出し数/県計には県外からの搬送を含む)	件	策定時	H27	355	70	9	39	84	10	6	4	15	23	50	【策定時～R1年度】群馬県医務課調べ(周産期医療情報システム) 【中間見直し時～】救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調/厚生労働省 (※計画変更により出典を)	
			H30	H29	345	55	14	53	71	7	9	11	7	16	57		
			変更時	H30	307	56	12	43	66	8	8	4	9	13	45		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	母体県内搬送率	%	策定時													救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時	H30	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
21	新生児搬送数(送り出し数/県計には県外からの搬送を含む)	件	策定時	H27	263	64	8	34	56	8	4	7	8	19	19	【策定時～R1年度】群馬県医務課調べ(周産期医療情報システム)【中間見直し時～】救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調/厚生労働省(※計画変更により出典を)	
			H30	H29	276	56	6	37	78	2	8	8	4	14	29		
			変更時	H30	274	64	17	53	49	3	3	6	2	8	33		33
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
22	新生児県内搬送率	%	策定時	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調/厚生労働省(※計画変更により指標を新規追加)		
			H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		/	
			変更時	H30	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-
23	母体の受入困難事例数	件	策定時	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調/厚生労働省(※計画変更により指標を新規追加)		
			H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
			変更時	H30	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
24	新生児の受入困難事例数	件	策定時	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調/厚生労働省(※計画変更により指標を新規追加)		
			H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
			変更時	H30	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
25	災害時小児周産期リエゾン任命者数	件	策定時	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	都道府県調査/厚生労働省(※計画変更により指標を新規追加)		
			H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
			変更時	R1.8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R2	R2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
療養・療育支援、妊産婦支援																	
26	NICU(診療報酬加算)入室児数	件	策定時	H26	1,095	244	431	-	-	-	-	-	-	271	149	医療施設(静態)調査/厚生労働省(基準年9月中の延べ患者数)	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H29	1,101	227	445	-	-	-	-	-	-	278	151		
27	分娩後の妊娠届出者数	人	策定時	H27	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	地域保健・健康増進事業報告/厚生労働省	
			H30	H29	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
28	妊産婦支援連絡票活用実績	件	策定時	H28	352	-	-	-	-	-	-	-	-	-	群馬県児童福祉・青少年課調べ		
			H30	H29	418	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	462	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	527	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

10 小児医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
相談支援等																
1	小児救急啓発事業における講習会実施回数	回	策定時	H28	9	2	2	-	-	-	-	1	1	2	1	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H30	13	4	2	-	3	-	-	1	1	1	1	
			R1	R1	10	2	1	-	5	-	1	-	-	-	1	
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	子ども医療電話相談の件数	件	策定時	H28	24,476	4,307	1,423	3,442	6,452	765	646	513	565	1,739	4,434	都道府県調査/群馬県医務課 (※計画変更により指標名を変更)
			H30	H30	27,297	5,202	1,486	4,051	7,010	818	692	554	651	1,774	4,949	
			変更時	R1	25,482	4,967	1,532	3,979	6,495	822	543	487	669	1,662	4,674	
			R2	R2	15,931	3,158	941	2,392	4,171	485	352	250	431	1,007	2,744	
3	子ども医療電話相談回線数	本	策定時	H29	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課 (※計画変更により指標名を変更)
			H30	H30	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			変更時	R1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	子ども医療電話相談における深夜対応の可否	可否	策定時	H29	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課 (※計画変更により指標名を変更)
			H30	H30	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			変更時	R1	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	小児の訪問診療を実施する診療所・病院数	箇所	策定時													NDBデータベース/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)
			H30													
			変更時	H30	7~14	1~2	1~2	1~2	2~4	0	0	0	0	1~2	1~2	
			R2	R1	9~12	3	1~2	0	2~4	0	0	0	0	0	3	
6	小児の訪問診療を受けた患者数	人	策定時													NDBデータベース/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)
			H30													
			変更時	H30	61~93	19	12	1~9	27~35	0	0	0	0	1~9	1~9	
			R2	R1	※※	27	12	0	※	0	0	0	0	0	32	
7	小児人口	人	策定時	H28	246,226	41,445	13,749	33,590	55,033	8,063	7,758	5,463	9,106	18,260	53,759	年齢別人口統計調査/群馬県統計課
			H30	H30	236,289	39,992	13,303	32,510	53,341	7,514	7,312	4,978	8,405	16,915	52,019	
			R1	R1	231,202	39,414	13,047	31,860	52,369	7,292	7,029	4,745	8,108	16,332	51,006	
			R2	R1	231,202	39,414	13,047	31,860	52,369	7,292	7,029	4,745	8,108	16,332	51,006	
8	出生率(人口千対)	人	策定時	H28	7.1	7.4	7.0	7.7	7.6	5.3	5.0	4.9	5.8	5.9	7.0	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	6.9	7.0	6.7	7.6	7.7	5.2	5.1	4.4	5.4	5.3	6.9	
			R1	H30	6.8	7.1	6.7	7.3	7.1	5.5	5.1	5.1	5.3	5.3	6.8	
			R2	R1	6.3	6.6	6.1	7.2	6.7	5.2	4.1	4.2	5.1	4.8	6.0	
9	乳児死亡率(出生千対)	人	策定時	H28	1.6	2.4	0.0	3.2	1.2	0.0	0.0	3.7	0.0	1.0	1.4	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	2.5	2.6	1.3	1.1	1.2	2.8	2.8	-	2.3	10.4	2.9	
			R1	H30	1.9	1.3	1.3	3.3	1.6	2.7	2.8	3.7	0.0	0.0	2.2	
			R2	R1	1.8	1.4	4.5	1.7	1.8	-	-	-	2.5	1.3	2.5	
10	幼児死亡率(人口10万対)	人	策定時	H28	42.8	56.0	0.0	79.1	29.9	0.0	0.0	69.4	39.9	20.0	50.4	人口動態調査(厚労省)/年齢別人口統計調査(統計課)
			H30	H29	64.5	64.9	49.2	19.9	42.5	97.7	48.9	0.0	81.3	205.3	191.3	
			R1	H30	47.0	32.7	24.8	60.2	49.4	49.7	50.3	75.7	85.7	0.0	58.6	
			R2	R1	42.1	24.6	101.7	50.8	37.7	0.0	0.0	0.0	88.8	44.5	46.3	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
11	小児(15歳未満)の死亡率(人口10万対)	人	策定時	H28	19.5	21.7	0.0	32.7	20.0	0.0	0.0	36.6	22.0	16.4	18.6	人口動態調査(厚労省)/年齢別人口統計調査(統計課)
			H30	H29	23.2	24.6	22.1	9.1	16.6	25.7	13.3	0.0	22.8	68.5	26.5	
			R1	H30	22.4	12.5	7.5	24.6	30.0	26.6	13.7	20.1	23.8	23.6	25.0	
			R2	R1	15.1	10.1	30.7	18.8	13.4	0.0	0.0	21.1	24.7	12.2	17.6	
12	災害時小児周産期リエゾン任命者数	人	策定時												都道府県調査/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	R1.8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

一般小児医療(小児初期医療)

13	小児科を標榜する病院数	箇所	策定時	H26	40	6	5	2	8	2	2	3	3	5	4	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	40	6	4	2	9	2	2	3	3	5	4	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	小児科を標榜する診療所数	箇所	策定時	H26	367	60	22	39	66	16	13	14	19	41	77	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	338	51	19	39	64	11	10	14	17	38	75	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	小児医療に係る医療施設従事医師数	人	策定時	H28	481	130	46	47	70	18	14	9	21	50	76	医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	487	128	55	44	76	16	15	9	19	50	75	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	小児歯科を標榜する歯科診療所数	箇所	策定時	H26	646	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	659	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	月～土の全日の夜間診療を実施する休日夜間急患センター数	箇所	策定時	H29	7	1	1	1	1	-	0	-	0	1	2	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H30	7	1	1	1	1	-	-	-	-	1	2	
			R1	R1	7	1	1	1	1	-	-	-	-	1	2	
			R2	R2	7	1	1	1	1	-	-	-	-	1	2	

地域小児科センター(小児二次医療)

18	小児医療に係る病院勤務医数(常勤換算)	人	策定時	H26	143.1	47.0	17.5	9.8	17.0	6.0	3.8	1.8	6.4	19.1	14.7	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	139.4	52.2	15.8	6.5	18.6	3.7	4.7	2.2	6.2	17.8	11.7	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19	二次救急医療対応の空白日があるブロック	箇所	策定時	H28	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H30	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
中核病院小児科(小児三次医療)																		
20	NICU(診療報酬加算)を有する病院数	箇所	策定時	H26	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	医療施設(静態)調査/厚生労働省	
			H30	H29	5	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
21	NICU(診療報酬加算)を有する病床数	床	策定時	H26	42	9	15	-	-	-	-	-	-	-	12	6	医療施設(静態)調査/厚生労働省	
			H30	H29	48	9	15	-	6	-	-	-	-	-	12	6		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
22	PICU(診療報酬加算)を有する病院数	箇所	策定時	H26	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医療施設(静態)調査/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
23	PICU(診療報酬加算)を有する病床数	床	策定時	H26	16	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医療施設(静態)調査/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
24	小児慢性特定疾患医療受給者証の所持者数	人	策定時	H27	862	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	地域保健・健康増進事業報告/厚生労働省	
			H30	H29	1,459	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	1,546	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	1,604	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
療養・療育支援、小児等在宅医療																		
25	特別児童扶養手当数	件	策定時	H27	2,659	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	福祉行政報告例/厚生労働省	
			H30	H29	2,661	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	2,759	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	2,795	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
26	障害児福祉手当交付数	件	策定時	H27	886	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	福祉行政報告例/厚生労働省	
			H30	H29	881	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	870	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	834	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
27	身体障害者手帳交付数(18歳未満)	件	策定時	H27	869	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	福祉行政報告例/厚生労働省	
			H30	H29	838	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	810	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	782	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

11 在宅医療の提供体制に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
(1) 退院支援																
1	退院支援担当者を配置している病院・診療所数	箇所	策定時	H26	63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医療施設静態調査
			H30	H29	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	退院支援を実施(退院支援加算を算定)している病院・診療所数(目標①)	箇所	策定時	H27	50~51	10	3	4	12	1~2	3	3	4	3	7	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	48~58	9~10	3	5~6	12~13	5	1~2	2~4	3	2~4	6~8	
			R1	H30	53~59	11~12	3	5	14~15	4	3	2~3	3	2~3	6~8	
			R2	R1	52~60	12~13	4	5	11~12	4	3	2~4	3	2~4	6~8	
3	退院調整ルールに係る退院調整漏れ率(目標②)	%	策定時	H29.11	20.6	20.6	17.4	30.2	24.1	14.9	16.9	12.5	16.7	12.6	20.7	群馬県健康長寿社会づくり推進課
			H30	H30.11	13.8	14.8	10.9	11.5	13.4	20.8	19.7	13.6	13.1	16.2	11.3	
			R1	R1.11	13.2	19.1	6.8	12.2	12.0	17.6	11.3	4.5	12.7	15.4	13.6	
			R2	R2.11	11.4	11.8	5.5	11.6	14.7	11.1	9.5	13.6	7.0	11.0	12.4	
4	介護支援連携指導を実施している病院・診療所数	箇所	策定時	H27	69~70	10	5	5	18	3	1~2	5	4	6	12	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	75~88	11~12	5	6~7	19~20	6	1~2	3~6	6~8	5~7	13~15	
			R1	H30	86~98	13~14	6	7~8	23~24	5	1~2	3~6	6~8	9~10	13~15	
			R2	R1	79~89	12~13	5	8~9	19~20	5	1~2	5~7	6~8	7	11~13	
5	退院時共同指導を実施している病院・診療所数	箇所	策定時	H27	21~26	5	1~2	1~2	4	1~2	0	0	1~2	1~2	7	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	20~27	4	1~2	3	4~5	1~2	0	0	1~2	1~2	5~7	
			R1	H30	38~45	8~9	4	3	9~10	1~2	0	1~2	0	1~2	11~13	
			R2	R1	32~38	6	4	5	6~7	1~2	0	1~2	0	1~2	8~10	
6	退院支援(退院調整)を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	20,564	7,504	692	2,680	3,430	1,192	576	76	577	1,436	2,401	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	32,504	8,885	1,396	3,920	3,792	1,115	1,062	314	1,496	3,739	6,785	
			R1	H30	44,870	9,058	1,688	3,945	11,884	2,708	1,720	1,224	1,407	3,841	7,395	
			R2	R1	53,095	12,777	2,242	3,907	15,286	3,031	1,657	1,758	1,358	3,846	7,233	
7	介護支援連携指導を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	4,579	823	357	1,121	715	252	98	272	97	115	729	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	1,269	417	762	1,374	230	111	※	※	271	※	
			R1	H30	※※	1,113	309	※	1,324	215	123	※	※	334	※	
			R2	R1	※※	1,052	266	※	996	182	134	※	※	281	※	
8	退院時共同指導を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	※※	125	51	※	67	※	0	0	※	※	85	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	241	78	※	105	※	0	0	※	※	※	
			R1	H30	※※	222	105	137	221	※	0	※	0	※	※	
			R2	R1	※※	237	116	300	191	11	0	※	0	※	※	
(2) 日常の療養支援																
9	訪問診療を実施している病院・診療所数(目標③)	箇所	策定時	H27	485	102	25	45	110	20	18	17	17	61	70	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	482~508	109	23~26	46~47	114	19~22	17~20	15~22	17~22	56~58	66~68	
			R1	H30	487~511	107	22~25	47~48	120	18~21	20~22	17~24	17~21	56~58	63~65	
			R2	R1	487~512	107	27~29	47~48	119	21~24	17~19	14~21	13~19	57~59	65~67	
10	在宅療養支援診療所数(目標④) ※(1)~(4)全般に関わる指標	箇所	策定時	H28	237	75	19	19	53	10	10	1	5	15	30	関東信越厚生局
			H30	H31.4	237	72	17	19	57	11	11	1	5	16	28	
			R1	R2.4	245	76	17	18	60	11	11	1	5	16	30	
			R2	R3.4	250	78	17	20	58	11	13	1	5	18	29	
11	在宅療養支援病院数 ※(1)~(4)全般に関わる指標	箇所	策定時	H29.4	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	関東信越厚生局	
			H30	H31.4	21	3	0	1	8	1	1	2	2	0		3
			R1	R2.4	24	4	0	1	8	1	1	4	2	0		3
			R2	R3.4	24	4	0	1	8	1	1	4	2	0		3

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
12	訪問診療を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	112,173	28,569	3,971	10,298	29,893	4,071	1,706	2,810	3,065	11,915	15,875	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	33,989	4,581	11,019	33,002	※	3,598	3,684	3,343	13,147	※	
			R1	H30	※※	36,315	※	11,896	36,142	※	4,276	2,824	3,093	13,811	※	
			R2	R1	※※	38,917	5,266	12,203	38,931	※	5,588	3,088	3,531	14,448	※	
13	小児の訪問診療を実施している病院・診療所数	箇所	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	7~14	1~2	1~2	1~2	2~4	0	0	0	0	1~2		1~2
			R2	R1	9~12	3	1~2	0	2~4	0	0	0	0	0		3
14	小児の訪問診療を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	61~93	19	12	1~9	27~35	0	0	0	0	1~9		1~9
			R2	R1	※※	27	12	0	※	0	0	0	0	0		32
15	訪問看護事業所数(目標⑧)	箇所	策定時	H28	177	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護給付費実態統計	
			H30	H30.4	183	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H31.4	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2.4	202	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16	機能強化型の訪問看護ステーション数	箇所	策定時												関東信越厚生局(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H31.4	7	3	0	1	0	1	0	0	1	0		1
			R2	R2.4	7	3	0	1	0	1	0	0	1	0		1
17	訪問看護ステーション従事者数(常勤換算数)	人	策定時	H28.10	815	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護サービス施設・事業所調査	
			H30	H29.10	1,028	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30.10	1,267	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1.10	1,423	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18	訪問看護利用者数(31年3月利用分、訪問看護、介護予防訪問看護、居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導含む。)	人	策定時	H27	100,485	23,129	4,574	11,141	15,934	3,187	3,673	5,480	6,875	10,159	16,333	介護データベース(R1年度)/厚生労働省
			H30	H29	129,722	29,084	5,144	15,226	20,768	4,229	4,754	6,612	8,734	13,051	22,120	
			R1	H30	147,180	33,613	5,091	17,245	23,270	4,665	4,774	6,594	9,517	15,297	27,114	
			R2	R1	159,863	39,353	4,914	17,037	25,884	4,469	4,880	6,677	10,079	17,091	29,479	
19	小児の訪問看護利用者数	人	策定時	H25	129.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護サービス施設・事業所調査(個票解析)	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	訪問歯科診療(居宅又は施設)を実施している診療所数(目標⑤)	箇所	策定時	H26	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医療施設静態調査	
			H30	H29	183	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
21	在宅療養支援歯科診療所数	箇所	策定時	H29.4	87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	関東信越厚生局	
			H30	H30.4	97	19	3	17	16	10	3	2	4	7		16
			R1	R2.4	83	19	1	13	14	8	3	2	2	5		16
			R2	R3.4	79	19	1	11	14	6	2	2	2	7		15
22	訪問口腔衛生指導を実施している病院・診療所数(目標⑥)	箇所	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	71~79	16	5~6	7~8	18~19	4	2~4	0	4~5	4~5		11~12
			R2	R1	72~81	19	4~5	10~11	17~18	3~3	1~2	1~2	5~6	1~2		11~13
23	健康サポート薬局数(目標⑦)	箇所	策定時	H30.3	17	1	1	0	6	1	0	0	0	5	3	群馬県業務課
			H30	H31.3	27	5	1	1	10	1	0	0	1	5	3	
			R1	R2.3	27	5	1	1	10	1	0	0	1	6	2	
			R2	R3.3	36	8	2	2	10	1	1	0	1	6	5	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
24	訪問薬剤指導を実施する薬局数	箇所	策定時	H27	68～69	20	1～2	7	14	4	0	3	0	10	9	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	91～102	20	5～6	10～11	21	4	2～4	2～4	1～2	8～9	18～21	
			R1	H30	106～114	22	3	12～13	24	3	3～4	3～4	1～2	8～9	28～30	
			R2	R1	105～116	19	4～5	11～12	20	5	3～6	1～2	2～4	11～12	29～31	
25	地域連携薬局数	箇所	策定時												群馬県薬務課 (※計画変更により指標を新規追加) (※R3.8.1～医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)	
			H30													
			変更時													
			R2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
26	在宅患者調剤加算届出薬局数	箇所	策定時												診療報酬施設基準(在宅患者調剤加算)/関東信越厚生局 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	R2.8	204	39	4	29	45	10	10	5	3	23		36
			R2	R3.4	220	43	5	32	48	10	11	5	4	24		38
27	訪問薬剤管理指導を受けた者の数(レセプト件数、年間)(薬局)	人	策定時	H27	520	146	11	82	151	15	0	22	0	29	64	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	167	※	90	243	20	※	※	143	※	※	
			R1	H30	※※	169	13	66	309	31	※	※	45	※	332	
			R2	R1	※※	183	※	94	315	27	※	※	46	※	※	
28	訪問リハビリテーション事業所数 ※(1)～(4)全般に関わる指標	箇所	策定時	H29.3	52	—	—	—	—	—	—	—	—	—	介護給付費実態統計	
			H30	H30.3	48	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			R1	H31.3	55	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			R2	R2.3	60	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
29	訪問リハビリテーション利用者数(請求件数、年間。訪問リハビリテーション及び介護予防訪問リハビリテーション)	千件	策定時	H29.4	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	介護給付費実態統計	
			H30	H30.4	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			R1	H31.4	15	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			R2	R2.4	13.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

(3)急変時の対応

30	往診を実施している病院・診療所数(目標⑨)	箇所	策定時	H27	728	147	42	68	185	30	26	19	24	80	107	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	681～705	156	38～39	66～67	175	26～29	22～25	16～22	19～25	68～69	95～98	
			R1	H30	660～677	155	33～34	66～67	166	25～27	23～24	16～22	20～24	65	91～93	
			R2	R1	636～658	140	33～34	66～67	162	29～31	20～22	16～22	18～22	67～68	85～90	
31	24時間体制をとっている訪問看護ステーション数(目標⑩)	箇所	策定時	H28.10	114	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	介護サービス施設・事業所調査
			H30	H29.10	131	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			R1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			R2	R1.10	176	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
32	24時間体制をとっている訪問看護ステーションの従事者数	人	策定時	H27.10	649	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	介護サービス施設・事業所調査(個票解析)
			H30	H29.10	818	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			R1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			R2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
33	往診を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	28,443	6,341	1,356	2,232	6,979	1,538	960	554	242	4,804	3,437	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	6,950	1,142	2,175	5,861	※	※	585	※	4,518	3,928	
			R1	H30	※※	6,810	890	2,058	5,355	※	※	509	※	4,032	5,121	
			R2	R1	※※	6,612	990	1,954	5,206	※	※	※	※	3,667	4,865	

(4)看取り

34	在宅看取りを実施(ターミナルケア加算等を算定)している病院・診療所数(目標⑪)	箇所	策定時	H27	194	52	11	13	45	10	4	6	7	19	27	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	198～219	55～56	11～12	17～19	45	7～9	2～4	6～12	5～7	19	31～36	
			R1	H30	206～226	57～58	12～13	16～18	49	10～12	6～8	3～6	5～7	20～21	28～34	
			R2	R1	203～226	55～56	12～13	16～18	53	9～11	3～6	6～12	6～9	20～21	23～27	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
35	ターミナルケア実施体制をとっている訪問看護ステーション数	箇所	策定時	H28.10	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護サービス施設・事業所調査
			H30	H29.10	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30.10	156	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1.10	174	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
36	在宅死亡者数(老人ホーム及び自宅)	人	策定時	H28	4,261	915	247	400	1,050	157	185	138	123	366	680	人口動態統計調査	
			H30	H29	4,550	1,026	222	392	1,103	177	214	141	108	419	748		
			R1	H30	4,780	1,101	247	449	1,153	162	209	114	121	374	850		
			R2	R1	5,130	1,206	283	462	1,240	184	192	124	146	464	829		
37	在宅ターミナルケアを受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	1,254	387	16	78	426	39	10	20	29	54	195	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	※※	466	※	103	437	※	※	※	※	※	※		
			R1	H30	※※	575	※	111	449	※	17	20	※	※	※		
			R2	R1	※※	622	※	※	496	※	※	※	※	91	※		
38	看取り数(死亡診断書の場合も含む)(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	2,429	588	82	165	734	80	117	73	63	161	366	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R1年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	※※	680	※	198	728	※	186	※	※	188	※		
			R1	H30	※※	827	※	194	744	※	184	※	※	173	※		
			R2	R1	※※	866	※	217	799	※	151	※	※	193	※		

(5) 医療と介護の連携

39	在宅医療・介護連携支援センターにおける地域の医療と介護の資源についての把握率	箇所	策定時													群馬県健康福祉課地域包括ケア推進室 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時														
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。

※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。